

# 財 務 諸 表 等

令和3年度

(第12期事業年度)

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

地方独立行政法人山梨県立病院機構

## 目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
キャッシュ・フロー計算書	4
利益の処分に関する書類	5
行政サービス実施コスト計算書	6
注記事項	7
附属明細書	
(1)固定資産の取得、処分、減価償却費及び減損損失累計額の明細	12
(2)たな卸資産の明細	13
(3)有価証券の明細	14
(4)長期借入金の明細	15
(5)移行前地方債償還債務の明細	16
(6)引当金の明細	17
(7)資産除去債務の明細	18
(8)資本金及び資本剰余金の明細	19
(9)積立金等の明細及び目的積立金の取り崩しの明細	20
(10)運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	21
(11)地方公共団体等からの財源措置の明細	22
(12)役員及び職員の給与の明細	23
(13)開示すべきセグメント情報	24
(14)医業費用及び一般管理費の明細	25
(15)上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	27
添付資料	
決算報告書	(別冊)
事業報告書	(別冊)

# 財 務 諸 表

貸借対照表  
(令和4年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
資産の部			
I 固定資産			
1 有形固定資産			
土地		3,591,928,199	
建物	34,202,996,405		
建物減価償却累計額	▲ 17,389,262,923	16,813,733,482	
構築物	425,868,683		
構築物減価償却累計額	▲ 326,967,793	98,900,890	
器械備品	10,032,718,821		
器械備品減価償却累計額	▲ 7,213,233,125	2,819,485,696	
車両	78,545,724		
車両減価償却累計額	▲ 51,145,922	27,399,802	
その他有形固定資産		60,706,810	
建設仮勘定		257,240,000	
有形固定資産合計		23,669,394,879	
2 無形固定資産			
ソフトウェア		632,829,657	
電話加入権		154,000	
その他無形固定資産		277,361	
無形固定資産合計		633,261,018	
3 投資その他の資産			
投資有価証券		6,499,939,966	
長期前払費用		3,797,400	
長期前払消費税等		629,071,375	
破産更生債権等	132,169,746		
貸倒引当金	▲ 132,169,746	0	
リサイクル預託金		157,920	
投資その他の資産合計		7,132,966,661	
固定資産合計		31,435,622,558	
II 流動資産			
現金及び預金		9,765,471,581	
有価証券		999,994,962	
未収金	6,168,571,951		
貸倒引当金	▲ 52,148,657	6,116,423,294	
医薬品		138,847,918	
診療材料		203,142,124	
貯蔵品		12,161,905	
前払費用		1,301,042	
流動資産合計		17,237,342,826	
資産合計		48,672,965,384	

貸借対照表  
(令和4年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
負債の部			
I 固定負債			
資産見返負債			
資産見返補助金等		1,070,635,843	
移行前地方債償還債務		16,647,080,694	
長期借入金		2,849,788,400	
引当金			
退職給付引当金	6,290,038,027		
役員退職慰労引当金	11,581,080	6,301,619,107	
資産除去債務		7,942,170	
固定負債合計			26,877,066,214
II 流動負債			
預り補助金		5,712,090	
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		1,749,734,293	
一年以内返済予定長期借入金		792,990,400	
未払金		2,172,777,950	
未払消費税等		8,713,900	
前受金		26,351,911	
預り金		100,899,675	
引当金			
賞与引当金		681,739,356	
流動負債合計			5,538,919,575
負債合計			32,415,985,789
純資産の部			
I 資本金			
設立団体出資金		243,220,940	
資本金合計			243,220,940
II 資本剰余金			
資本剰余金		5,732,536,324	
資本剰余金合計			5,732,536,324
III 利益剰余金			
前中期目標期間繰越積立金		6,209,660,223	
建設改良積立金		1,861,838,999	
当期末処分利益		2,209,723,109	
(うち当期総利益)		(2,209,723,109)	
利益剰余金合計			10,281,222,331
純資産合計			16,256,979,595
負債純資産合計			48,672,965,384

損益計算書  
(令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	15,257,450,848		
外来収益	9,948,431,609		
その他医業収益	606,921,332		
保険等査定減	▲ 102,496,346	25,710,307,443	
運営費負担金収益		3,194,172,000	
補助金等収益			
国庫補助金	263,583,037		
県補助金	1,225,488,820	1,489,071,857	
寄附金収益		30,022	
資産見返負債戻入			
資産見返補助金戻入		94,760,636	
営業収益合計			30,488,341,958
営業費用			
医業費用			
給与費	11,975,664,453		
材料費	9,444,590,595		
減価償却費	1,899,488,902		
経費	3,417,246,547		
研究研修費	98,842,635	26,835,833,132	
一般管理費			
給与費	66,258,038		
減価償却費	4,799,160		
経費	34,359,343	105,416,541	
営業費用合計			26,941,249,673
営業利益			3,547,092,285
営業外収益			
運営費負担金収益		119,491,000	
財務収益			
預金利息	2,172,353		
有価証券利息	34,824,992	36,997,345	
雑収益			
実習料収益	11,616,325		
院内駐車場使用料	28,424,829		
賃貸料収益	59,232,904		
その他雑収益	32,830,767	132,104,825	
営業外収益合計			288,593,170
営業外費用			
財務費用			
移行前地方債利息	144,672,911		
長期借入金利息	923,966		
その他財務費用	7,648	145,604,525	
資産に係る控除対象外消費税等償却額		92,944,439	
控除対象外消費税等		1,256,533,374	
雑支出		221,590	
営業外費用合計			1,495,303,928
経常利益			2,340,381,527
臨時利益			
その他臨時利益		8,700	8,700
臨時損失			
固定資産除却損		22,045,290	
過年度損益修正損		108,621,828	
			130,667,118
当期純利益			2,209,723,109
当期総利益			2,209,723,109

キャッシュ・フロー計算書  
(令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	▲ 10,399,559,910
人件費支出	▲ 11,936,610,827
その他業務支出	▲ 3,833,595,007
医業収入	25,475,256,330
運営費負担金収入	1,940,113,000
補助金等収入	1,159,908,030
寄付金収入	30,022
駐車場収入	31,280,700
その他	68,286,830
小計	2,505,109,168
利息の受取額	36,403,819
利息の支払額	▲ 150,924,878
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,390,588,109
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	▲ 6,500,000,000
定期預金の払出による収入	6,500,000,000
有形固定資産の取得による支出	▲ 1,656,157,651
有形固定資産の除却による支出	▲ 3,900,638
無形固定資産の取得による支出	▲ 708,189,952
補助金等収入	145,174,679
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 2,223,073,562
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	1,462,000,000
長期借入金の返済による支出	▲ 900,990,400
移行前地方債償還債務の償還による支出	▲ 1,710,894,278
PFI債務の返済による支出	▲ 11,613,581
運営費負担金収入	1,373,550,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	212,051,741
IV 資金増加額 (▲は資金減少額)	379,566,288
V 資金期首残高	3,885,905,293
VI 資金期末残高	4,265,471,581

利益の処分に関する書類(案)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

I 当期末処分利益		2,209,723,109
当期総利益	2,209,723,109	
II 利益処分量		
建設改良積立金	<u>2,209,723,109</u>	<u>2,209,723,109</u>

(注) 建設改良積立金は、中期計画で定めている病院施設や医療機器の整備費用等に充てる予定です。



行政サービス実施コスト計算書  
(令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
I 業務費用			
(1) 損益計算書上の費用			
医業費用	26,835,833,132		
一般管理費	105,416,541		
営業外費用	1,495,303,928		
臨時損失	130,667,118	28,567,220,719	
(2) (控除)自己収入等			
医業収益	▲ 25,707,403,443		
賃貸料収益等	▲ 169,132,192	▲ 25,876,535,635	
業務費用合計			2,690,685,084
(うち減価償却充当補助金相当額)			(94,769,336)
II 機会費用			
地方公共団体出資等の機会費用	510,764		510,764
III 行政サービス実施コスト			2,691,195,848

## 注 記 事 項

### I 重要な会計方針

#### 1 運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

ただし、建設改良に要する経費等(移行前地方債元金利息償還金に要する経費等)については費用進行基準を採用しております。

#### 2 減価償却の会計処理方法

##### (1)有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	2～47年
構築物	2～25年
器械備品	2～20年
車両	2～6年

##### (2)無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。

#### 3 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については期間定額基準によっております。

過去勤務費用は、その発生時における職員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、即時費用処理しております。

#### 4 役員退職慰労引当金の計上基準

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職手当規程に基づく期末要支給額を計上しております。

#### 5 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### 6 賞与引当金の計上基準

役員員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

7 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法(定額法)によっております。

8 たな卸資産の評価基準及び評価方法

医薬品、診療材料及び貯蔵品とも最終仕入原価法に基づく低価法によっております。

9 地方公共団体出資の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の令和4年3月末における利回りを参考に0.21%で計算しております。

10 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

なお、固定資産に係る控除対象外消費税等は長期前払消費税等に計上し、10年間で均等償却を行っております。

II 損益計算書

1 国又は地方公共団体からの受託による収益の科目別内訳

①その他医業収益	160,963,336 円
②実習料収益	465,648 円
③その他雑収益	<u>930,824 円</u>
合計	<u><u>162,359,808 円</u></u>

III キャッシュ・フロー計算書関係

1 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	9,765,471,581 円
現金及び預金勘定のうち定期預金	<u>▲ 5,500,000,000 円</u>
資金期末残高	4,265,471,581 円

2 重要な非資金取引

該当事項はありません。

IV オペレーティング・リース取引関係

該当事項はありません。

V 固定資産の減損関係

1 固定資産のグルーピングの方法

当法人においては、継続的に収支の把握を行っている各病院単位を1つの資産グループとしたうえで、重要な遊休資産については別途独立した資産グループとして扱っております。

2 共用資産の概要及び減損の兆候の把握等における取扱い方法

本部資産については独立したキャッシュ・フローを生み出さないため、共用資産としてグルーピングしております。また、当該資産に係る減損の兆候の把握等については、法人全体を基礎として判定しております。

### 3 減損の兆候が認められた固定資産

#### (1) 用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

(単位：円)

No.	用途	種類	場所	帳簿価額
1	医長・職員宿舎跡地	土地	甲府市飯田三丁目	1,549,000
2	医長・職員宿舎跡地	土地	甲府市飯田三丁目	108,311,921
3	院長宿舎跡地	土地	甲府市北口三丁目	14,326,000
4	元副院長宿舎跡地	土地	甲府市美咲二丁目	15,291,800

#### (2) 認められた減損の兆候の概要

##### No. 1 及び 2

当該固定資産は、平成29年度に使用貸借契約を締結し、回収可能価額を著しく低下させる変化が生じたため、減損の兆候を認めております。

##### No. 3 及び 4

現在、利用実態がなく、具体的な利用計画がないため、減損の兆候を認めております。

#### (3) 減損損失の認識に至らなかった理由

近傍の公示価格を参考に算出した回収可能価額が帳簿価額を上回ったため、減損損失を認識しておりません。

## VI 退職給付関係

### 1 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、非積立型の退職一時金制度を採用しております。当該制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しております。

### 2 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付債務	6,050,033,159 円
勤務費用	553,295,281 円
利息費用	30,065,347 円
数理計算上の差異の当期発生額	110,831,008 円
退職給付の支払額	▲603,100,840 円
期末における退職給付債務	<u>6,141,123,955 円</u>

### 3 退職給付債務と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

非積立型制度の未積立退職給付債務	<u>6,141,123,955 円</u>
未認識過去勤務費用	148,914,072 円
退職給付引当金	<u>6,290,038,027 円</u>

4 退職給付に関連する損益

勤務費用	553,295,281 円
利息費用	30,065,347 円
県派遣職員負担分	6,739,000 円
数理計算上の差異の当期の費用処理額	110,831,008 円
過去勤務費用の当期の費用処理額	▲93,078,433 円
合計	<u>607,852,203 円</u>

5 数理計算上の計算基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎(加重平均で表しております。)

割引率 0.46%

VII 金融商品の時価等に関する事項

1 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金並びに国債、地方債及び政府保証債等に限定しております。

未収債権等に係る回収リスクは、債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っております。また投資有価証券は、地方独立行政法人法第 43 条の規定等に基づき、国債、地方債、政府保証債その他総務省令で定める有価証券のみを保有しており株式等は保有しておりません。

2 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:円)

	貸借対照表計上額(注1)	時価(注2)	差額
(1) 投資有価証券及び有価証券満期保有目的の債券	7,499,934,928	7,535,600,000	35,665,072
(2) 現金及び預金	9,765,471,581	9,765,471,581	0
(3) 未収金	6,168,571,951	6,168,571,951	0
(4) 移行前地方債償還債務	(18,396,814,987)	(18,791,940,451)	▲395,125,464
(5) 長期借入金	(3,642,778,800)	(3,631,693,188)	11,085,612

(注 1) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

(注 2) 金融商品の時価の算定方法

(1) 投資有価証券

これらの時価については、日本証券業協会が公表している公社債店頭売買参考統計値によっております。

(2) 現金及び預金、(3) 未収金

これらは、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4)移行前地方債償還債務、(5)長期借入金

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入又は、取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

VIII 資産除去債務に関する事項

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

(1) 資産除去債務の概要

所有するリニアック装置等の処分時における放射性同位元素の除去費について、資産除去債務を計上しております。

(2) 資産除去債務の金額の算定方法

当該リニアック装置等は、使用見込期間を固定資産の償却期間(6年)と見積り、割引率は、償却期間に応じた国債の利回りを使用して資産除去債務の金額を計算しております。

(3) 当事業年度における資産除去債務の総額の増減

当事業年度における資産除去債務の残高の推移は以下のとおりであります。

期首残高	7,941,237 円
時の経過による調整額	933 円
当事業年度末残高	7,942,170 円

IX 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

X 重要な後発事象

該当事項はありません。

# 財 務 諸 表

(附屬明細書)

附属明細書

(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費(「第85特定施設である償却資産の減価に係る会計処理」及び「第88特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額	当期損益内		差引当期末残高	摘要(注)
					当期償却額			当期損益内	当期損益外		
有形固定資産 (償却費損益内)	建物	34,065,541,987	137,454,418	0	34,202,996,405	17,389,262,923	939,052,442	0	0	0	16,813,733,482
	構築物	406,540,341	19,328,342	0	425,868,683	326,967,793	15,846,312	0	0	0	98,900,890
	器械備品	9,074,330,718	1,085,161,664	126,773,561	10,032,718,821	7,213,233,125	817,856,707	0	0	0	2,819,485,696
	車両	61,802,988	16,742,736	0	78,545,724	51,145,922	8,902,344	0	0	0	27,399,802
	計	43,608,216,034	1,258,687,160	126,773,561	44,740,129,633	24,980,609,763	1,781,657,805	0	0	0	19,759,519,870
有形固定資産 (償却費損益外)	建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	器械備品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非償却資産	土地	3,545,188,933	46,739,266	0	3,591,928,199	0	0	0	0	0	3,591,928,199
	その他有形固定資産	60,706,810	0	0	60,706,810	0	0	0	0	0	60,706,810
	建設仮勘定	17,380,000	557,471,103	317,611,103	257,240,000	0	0	0	0	0	257,240,000
	計	3,623,275,743	604,210,369	317,611,103	3,909,875,009	0	0	0	0	0	3,909,875,009
有形固定資産 合計	土地	3,545,188,933	46,739,266	0	3,591,928,199	0	0	0	0	0	3,591,928,199
	建物	34,065,541,987	137,454,418	0	34,202,996,405	17,389,262,923	939,052,442	0	0	0	16,813,733,482
	構築物	406,540,341	19,328,342	0	425,868,683	326,967,793	15,846,312	0	0	0	98,900,890
	器械備品	9,074,330,718	1,085,161,664	126,773,561	10,032,718,821	7,213,233,125	817,856,707	0	0	0	2,819,485,696
	車両	61,802,988	16,742,736	0	78,545,724	51,145,922	8,902,344	0	0	0	27,399,802
	その他有形固定資産	60,706,810	0	0	60,706,810	0	0	0	0	0	60,706,810
	建設仮勘定	17,380,000	557,471,103	317,611,103	257,240,000	0	0	0	0	0	257,240,000
	計	47,231,491,777	1,862,897,529	444,384,664	48,650,004,642	24,980,609,763	1,781,657,805	0	0	0	23,669,394,879
無形固定資産	ソフトウェア	1,126,547,436	646,271,735	0	1,772,819,171	1,139,989,514	122,006,634	0	0	0	632,829,657
	電話加入権	154,000	0	0	154,000	0	0	0	0	0	154,000
	その他無形固定資産	15,140,970	0	0	15,140,970	14,863,609	623,623	0	0	0	277,361
	計	1,141,842,406	646,271,735	0	1,788,114,141	1,154,853,123	122,630,257	0	0	0	633,261,018
投資その他の 資産	投資有価証券	7,499,884,936	49,992	999,994,962	6,499,939,966	0	0	0	0	0	6,499,939,966
	長期前払費用	3,802,442	1,820,000	1,825,042	3,797,400	0	0	0	0	0	3,797,400
	長期前払消費税等	534,347,449	187,668,365	92,944,439	629,071,375	0	0	0	0	0	629,071,375
	破産更生債権等	150,848,684	15,992,436	34,671,374	132,169,746	0	0	0	0	0	132,169,746
	貸倒引当金	▲ 150,848,684	▲ 15,992,436	▲ 34,671,374	▲ 132,169,746	0	0	0	0	0	▲ 132,169,746
	リサイクル預託金	144,020	13,900	0	157,920	0	0	0	0	0	157,920
	計	8,038,178,847	189,552,257	1,094,764,443	7,132,966,661	0	0	0	0	0	7,132,966,661

(注1) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

器械備品	第3期病院情報システム(器械備品分)	591,210,373円
	過酸化水素低温プラズマ滅菌装置	16,500,000円
	放射線治療計画システム	18,277,931円
ソフトウェア	第3期病院情報システム(ソフトウェア分)	605,626,246円



## (2)たな卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・ 製造・振替	その他	払出・振替	その他(注)		
医薬品	98,542,252	6,775,333,795	0	6,728,691,877	6,336,252	138,847,918	
診療材料	247,061,861	2,593,951,383	0	2,635,496,510	2,374,610	203,142,124	
貯蔵品	11,889,904	22,895,075	0	22,240,171	382,903	12,161,905	
計	357,494,017	9,392,180,253	0	9,386,428,558	9,093,765	354,151,947	

(注) 当期減少額のその他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

(3) 有価証券の明細

① 流動資産として計上された有価証券

(単位:円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	山梨県公募債10年	999,900,000	1,000,000,000	999,994,962	0	
貸借対照表計上額合計	計	999,900,000	1,000,000,000	999,994,962	0	

② 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	山梨県公募債10年	999,600,000	1,000,000,000	999,939,966	0	
	山梨県公募債10年	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	0	
	山梨県公募債10年	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	0	
	山梨県公募債10年	500,000,000	500,000,000	500,000,000	0	
	山梨県公募債10年	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	0	
貸借対照表計上額合計	計	6,499,600,000	6,500,000,000	6,499,939,966	0	

## (4)長期借入金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘要
平成27年度建設改良資金貸付金	183,348,000	0	7,326,000	176,022,000	0.100	R28.3.31	
平成27年度建設改良資金貸付金	177,171,200	0	35,414,400	141,756,800	0.100	R8.3.31	
平成28年度建設改良資金貸付金	229,250,000	0	229,250,000	0	0.012	R4.3.31	
平成29年度建設改良資金貸付金	318,500,000	0	159,250,000	159,250,000	0.032	R5.3.31	
平成30年度建設改良資金貸付金	571,500,000	0	190,500,000	381,000,000	0.012	R6.3.31	
令和元年度建設改良資金貸付金	1,117,000,000	0	279,250,000	837,750,000	0.030	R7.3.31	
令和2年度建設改良資金貸付金	485,000,000	0	0	485,000,000	0.018	R8.3.31	
令和3年度建設改良資金貸付金	0	1,462,000,000	0	1,462,000,000	0.063	R9.3.31	
計	3,081,769,200	1,462,000,000	900,990,400	3,642,778,800			

## (5) 移行前地方債償還債務の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
大蔵省 資金運用部貸付金 第09001号	368,181,027	0	49,359,012	318,822,015	2.100	R10.3.1	
大蔵省 資金運用部貸付金 第10001号	766,834,905	0	88,993,904	677,841,001	2.100	R11.3.1	
大蔵省 資金運用部貸付金 第11001号	1,408,633,656	0	144,348,207	1,264,285,449	2.000	R12.3.1	
公営企業金融公庫 H13-070-0073-0	698,018,625	0	75,103,906	622,914,719	0.001	R12.3.20	
公営企業金融公庫 H14-070-0126-0	516,373,403	0	50,943,547	465,429,856	0.300	R13.3.20	
総務省 簡易生命保険資金 長02第314800号	424,902,751	0	34,253,516	390,649,235	0.600	R15.3.31	
公営企業金融公庫 H15-070-0129-0	522,146,225	0	45,826,813	476,319,412	0.700	R14.3.20	
財務省 財政融資資金貸付金 第14009号	763,757,176	0	56,661,967	707,095,209	0.600	R16.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第12011号	6,840,708,958	0	594,338,592	6,246,370,366	0.100	R14.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第13010号	1,324,271,458	0	106,164,247	1,218,107,211	0.700	R15.3.1	
公営企業金融公庫 H16-070-0129-0	1,882,175,563	0	154,701,638	1,727,473,925	0.250	R15.3.20	
財務省 財政融資資金貸付金 第15026号	946,276,794	0	65,849,644	880,427,150	0.400	R17.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第16025号	3,375,204,690	0	223,442,357	3,151,762,333	0.100	R18.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第16026号	29,974,064	0	1,984,316	27,989,748	0.100	R18.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第17001号	96,517,278	0	6,389,553	90,127,725	0.100	R18.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第17002号	38,716,501	0	2,563,076	36,153,425	0.100	R18.3.1	
公営企業金融公庫 H17-070-0047-0	57,335,212	0	4,383,994	52,951,218	0.100	R16.3.20	
公営企業金融公庫 H17-070-0048-0	22,946,952	0	1,754,581	21,192,371	0.100	R16.3.20	
大蔵省 資金運用部貸付金 第08009号	24,734,027	0	3,831,408	20,902,619	2.900	R9.3.25	
計	20,107,709,265	0	1,710,894,278	18,396,814,987			

## (6)引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
退職給付引当金	6,292,025,664	601,113,203	603,100,840	0	6,290,038,027	
役員退職慰労引当金	10,615,990	965,090	0	0	11,581,080	
賞与引当金	712,173,466	681,739,356	712,173,466	0	681,739,356	
貸倒引当金	200,564,412	19,021,182	19,861,867	15,405,324	184,318,403	(注)
計	7,215,379,532	1,302,838,831	1,335,136,173	15,405,324	7,167,676,866	

(注)貸倒引当金の当期減少額のその他は、一般債権に係る引当額の洗替額および破産更生債権等の回収によるものであります。

(7) 資産除去債務の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律	7,941,237	933	0	7,942,170	
計	7,941,237	933	0	7,942,170	

## (8) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	山梨県出資金	243,220,940	0	0	243,220,940	
	計	243,220,940	0	0	243,220,940	
資本剰余金	資本剰余金					
	特定施設費	0	0	0	0	
	運営費負担金	0	0	0	0	
	補助金等	0	0	0	0	
	工事負担金等	0	0	0	0	
	寄付金等	0	0	0	0	
	目的積立金	0	0	0	0	
	前中期目標期間繰越積立金	3,887,853,437	1,815,065,087	0	5,702,918,524	(注)
	損益外除売却差額相当額	0	0	0	0	
	その他	29,617,800	0	0	29,617,800	
	計	3,917,471,237	1,815,065,087	0	5,732,536,324	
	損益外減価償却累計額	0	0	0	0	
	損益外減損損失累計額	0	0	0	0	
	損益外利息費用累計額	0	0	0	0	
差引計	3,917,471,237	1,815,065,087	0	5,732,536,324		

(注) 当期増加額は、中期計画の「積立金の処分に関する計画」に従って固定資産の取得及び長期借入金(移行前地方債債務償還金を含む。)の返済に充当したことによるものであります。

(9) 積立金等の明細及び目的積立金の取り崩しの明細

ア 積立金及び目的積立金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
前中期目標期間繰越積立金	8,024,725,310	0	1,815,065,087	6,209,660,223	(注1)
建設改良積立金	0	1,861,838,999	0	1,861,838,999	(注2)
計	8,024,725,310	1,861,838,999	1,815,065,087	8,071,499,222	

(注1)

当期減少額は、「中期計画の積立金の処分に関する計画」に従い固定資産の取得及び長期借入金(移行前地方債債務償還金を含む。)の返済に充当したことによるものであります。

(注2)

当期増加額は、前期未処分利益からの積立てによるものであります。

イ 目的積立金の取崩しの明細

区分		金額	摘要
その他	前中期目標期間繰越積立金	1,815,065,087	(注3)
	計	1,815,065,087	

(注3)

当期取崩し額は、中期計画の「積立金の処分に関する計画」に従い固定資産の取得及び長期借入金(移行前地方債債務償還金を含む。)の返済に充当したことによるものであります。



(10) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

ア 運営費負担金債務

(単位:円)

交付年度	期首残高	負担金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費負担金 収益	資産見返 運営費負担金	資本剰余金	小計	
令和3年度	0	3,313,663,000	3,313,663,000	0	0	3,313,663,000	0
合計	0	3,313,663,000	3,313,663,000	0	0	3,313,663,000	0

イ 運営費負担金収益

(単位:円)

業務等区分	令和3年度 支給分	合計
期間進行基準	3,179,892,000	3,179,892,000
費用進行基準	133,771,000	133,771,000
合計	3,313,663,000	3,313,663,000

## (11) 地方公共団体等からの財源措置の明細

## ア 補助金等の明細

(単位:円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定 補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	長期預り 補助金等	収益計上	
医師臨床研修費補助金	25,375,453	0	0	0	0	25,375,453	県補助金
歯科医師臨床研修費補助金(配分)	344,972	0	0	0	0	344,972	県補助金
がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金	12,170,000	0	0	0	0	12,170,000	県補助金
分娩手当等支給事業補助金	4,122,000	0	0	0	0	4,122,000	県補助金
周産期母子医療センター運営事業補助金	16,799,000	0	0	0	0	16,799,000	県補助金
救急搬送受入支援事業費補助金	3,541,000	0	0	0	0	3,541,000	県補助金
エイズ中核拠点病院事業	370,678	0	0	0	0	370,678	県補助金
山梨県ドクターヘリ運用事業費補助金	273,125,000	0	0	0	0	273,125,000	県補助金
感染症指定医療機関運営事業費補助金	4,543,000	0	0	0	0	4,543,000	県補助金
山梨県がんゲノム医療推進事業費補助金	16,001,187	0	0	0	0	16,001,187	県補助金
新人看護職員卒後研修事業費補助金	1,605,000	0	0	0	0	1,605,000	県補助金
新型コロナウイルス感染症医療機関設備整備事業費補助金	26,041,000	0	20,581,000	0	0	5,460,000	県補助金
新型コロナウイルス感染症患者受入支援事業費補助金(中央病院)	800,797,000	0	0	0	0	800,797,000	県補助金
新型コロナウイルス感染症患者受入支援事業費補助金(北病院)	23,536,000	0	0	0	0	23,536,000	県補助金
二次救急病院等感染拡大防止支援事業費補助金(中央病院)	27,030,000	0	8,742,000	0	0	18,288,000	県補助金
二次救急病院等感染拡大防止支援事業費補助金(北病院)	6,197,000	0	0	0	0	6,197,000	県補助金
新型コロナウイルスワクチン個別接種促進事業費補助金(中央病院)	11,104,200	0	0	0	0	11,104,200	県補助金
新型コロナウイルスワクチン個別接種促進事業費補助金(北病院)	700,000	0	0	0	0	700,000	県補助金
感染症外来協力医療機関整備事業費補助金	286,000	0	0	0	0	286,000	県補助金
新型コロナウイルス感染症検査機関等設備整備補助金	15,576,000	0	15,400,000	0	0	176,000	県補助金
保健医療機関等向け医療提供体制設備整備交付金(オンライン資格確認)	2,332,000	0	2,332,000	0	0	0	県補助金
山梨県特定行為研修指定機関体制整備事業費補助金	747,330	0	0	0	0	747,330	県補助金
電子版かかりつけ連携手帳普及促進モデル事業補助金	11,454,000	0	11,254,000	0	0	200,000	県補助金
新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金	253,500,000	0	0	0	0	253,500,000	国庫補助金
医療施設運営費等補助金(看護師の特定行為に係る研修機関導入支援事業)	2,638,000	0	2,638,000	0	0	0	国庫補助金
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関運営費	293,037	0	0	0	0	293,037	国庫補助金
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関医療評価・向上事業費補助金	140,000	0	0	0	0	140,000	国庫補助金
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金(※)	9,650,000	0	0	0	0	9,650,000	国庫補助金
計	1,550,018,857	0	60,947,000	0	0	1,489,071,857	

## (12) 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区分	報酬または給与		退職手当	
	支給額	支給人数	支給額	支給人数
役員	( 1,200 )	( 2 )	( 0 )	( 0 )
	26,363	2	0	0
職員	( 1,511,395 )	( 392 )	( 24,072 )	( 17 )
	8,605,320	1,176	579,028	95
合計	( 1,512,595 )	( 394 )	( 24,072 )	( 17 )
	8,631,683	1,178	579,028	95

(注1) 非常勤職員・会計年度任用職員については、外数として( )内に記載しております。

また、支給人数については、年間平均支給人数で記載しております。

(注2) 役員報酬については、「地方独立行政法人山梨県立病院機構役員報酬等規程」に基づき支給しております。

職員給与及び退職手当については、「地方独立行政法人山梨県立病院機構職員給与規程」、

「地方独立行政法人山梨県立病院機構職員退職手当規程」に基づき支給しております。

(注3) 上記明細には、法定福利費は含めておりません。

## (13) 開示すべきセグメント情報

(単位:円)

区分	県立中央病院	県立北病院	計	機構本部	合計	
営業収益	27,760,467,867	2,694,316,091	30,454,783,958	33,558,000	30,488,341,958	
医業収益	23,671,581,474	2,038,725,969	25,710,307,443	0	25,710,307,443	
運営費負担金収益	2,578,992,000	581,622,000	3,160,614,000	33,558,000	3,194,172,000	
資産見返負債戻入	62,717,741	32,042,895	94,760,636	0	94,760,636	
その他営業収益	1,447,176,652	41,925,227	1,489,101,879	0	1,489,101,879	
営業費用	24,321,043,272	2,514,789,860	26,835,833,132	105,416,541	26,941,249,673	
医業費用	24,321,043,272	2,514,789,860	26,835,833,132	0	26,835,833,132	
一般管理費	0	0	0	105,416,541	105,416,541	
営業利益	3,439,424,595	179,526,231	3,618,950,826	▲ 71,858,541	3,547,092,285	
営業外収益	272,952,274	15,640,896	288,593,170	0	288,593,170	
運営費負担金収益	118,966,000	525,000	119,491,000	0	119,491,000	
その他営業外収益	153,986,274	15,115,896	169,102,170	0	169,102,170	
営業外費用	1,421,113,188	71,075,407	1,492,188,595	3,115,333	1,495,303,928	
財務費用	144,753,557	850,968	145,604,525	0	145,604,525	
その他営業外費用	1,276,359,631	70,224,439	1,346,584,070	3,115,333	1,349,699,403	
経常利益	2,291,263,681	124,091,720	2,415,355,401	▲ 74,973,874	2,340,381,527	
総資産	30,383,209,212	4,575,040,720	34,958,249,932	13,714,715,452	48,672,965,384	
(主要資産内訳)						
固定資産	有形固定資産	20,777,597,064	2,889,251,845	23,666,848,909	2,545,970	23,669,394,879
流動資産	現金及び預金	264,300,561	386,964,220	651,264,781	9,114,206,800	9,765,471,581
	未収金	5,798,553,262	370,018,689	6,168,571,951	0	6,168,571,951

(注)セグメント区分については、地方独立行政法人山梨県立病院機構会計規程に基づき、経理単位に区分しております。

## (14) 医業費用及び一般管理費の明細

(単位:円)

科目	金額	
<b>医業費用</b>		
<b>給与費</b>		
給料	5,197,797,616	
手当	2,832,174,177	
賞与	1,261,416,955	
賞与引当金繰入額	678,505,949	
報酬	146,820,894	
退職給付費用	572,956,479	
法定福利費	1,285,992,383	11,975,664,453
<b>材料費</b>		
薬品費	6,734,767,403	
診療材料費	2,640,962,166	
医療消耗備品費	53,410,574	
給食材料費	5,897,356	
棚卸減耗費	9,553,096	9,444,590,595
<b>減価償却費</b>		
建物減価償却費	939,052,442	
構築物減価償却費	15,846,312	
器械備品減価償却費	816,301,399	
車両減価償却費	8,902,344	
無形固定資産減価償却費	119,386,405	1,899,488,902
<b>経費</b>		
厚生福利費	31,445,675	
報償費	210,407,549	
旅費	2,676,726	
職員被服費	11,553,100	
消耗品費	91,637,565	
消耗備品費	23,917,455	
光熱水費	432,565,211	
燃料費	23,580,049	
食糧費	805,179	
印刷製本費	14,526,091	
修繕費	259,627,469	
通信運搬費	22,846,982	

委託料	1,941,217,074	
賃借料	268,660,658	
保険料	28,690,311	
諸会費	6,746,980	
租税公課	328,770	
貸倒引当金繰入額	3,615,858	
手数料	17,885,925	
雑費	24,511,920	3,417,246,547
研究研修費		
研究材料費	36,984,029	
図書費	20,249,626	
旅費	2,661,963	
印刷製本費	1,550,728	
研究雑費	37,396,289	98,842,635
医業費用合計		26,835,833,132
一般管理費		
給与費		
役員報酬	19,593,828	
役員賞与	4,735,892	
役員退職慰労引当金繰入額	965,090	
賞与	1,266,381	
賞与引当金繰入額	3,233,407	
退職給付費用	34,895,724	
法定福利費	1,567,716	66,258,038
減価償却費		
器械備品減価償却費	1,555,308	
無形固定資産減価償却費	3,243,852	4,799,160
経費		
厚生福利費	874,802	
報償費	980,000	
旅費	69,384	
委託料	23,953,781	
賃借料	469,200	
保険料	5,085,990	
手数料	1,620,090	
雑費	1,306,096	34,359,343
一般管理費合計		105,416,541

(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

現金及び預金の内訳

(単位:円)

区分	期末残高	備考
現金	9,793,211	
普通預金	4,255,678,370	
定期預金	5,500,000,000	
計	9,765,471,581	

# 決算報告書



# 令和3年度決算報告書

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額 (決算額-予算額)	備考
収入				
営業収益	30,625,000,000	30,432,949,810	▲ 192,050,190	
医業収益	26,086,000,000	25,749,675,931	▲ 336,324,069	患者数、診療単価の減による入院収益・外来収益の減少等
運営費負担金	3,194,000,000	3,194,172,000	172,000	
その他営業収益	1,345,000,000	1,489,101,879	144,101,879	
営業外収益	337,000,000	301,180,221	▲ 35,819,779	
運営費負担金	119,000,000	119,491,000	491,000	
その他営業外収益	218,000,000	181,689,221	▲ 36,310,779	
資本収入	1,462,000,000	1,659,379,679	197,379,679	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	1,462,000,000	1,462,000,000	0	
その他資本収入	0	197,379,679	197,379,679	固定資産の取得に係る補助金収入の増
その他の収入	0	0	0	
計	32,424,000,000	32,393,509,710	▲ 30,490,290	
支出				
営業費用	26,772,000,000	26,298,493,516	▲ 473,506,484	
医業費用	26,646,000,000	26,194,960,634	▲ 451,039,366	
給与費	12,041,000,000	11,982,940,509	▲ 58,059,491	
材料費	10,675,000,000	10,377,588,300	▲ 297,411,700	心臓血管外科手術材料費、感染対策物品費の減少等
経費	3,830,000,000	3,728,647,354	▲ 101,352,646	
研究研修費	100,000,000	105,784,471	5,784,471	
一般管理費	126,000,000	103,532,882	▲ 22,467,118	
営業外費用	154,000,000	145,826,115	▲ 8,173,885	
資本支出	5,711,000,000	4,992,126,682	▲ 718,873,318	
建設改良費	3,095,000,000	2,380,242,004	▲ 714,757,996	器械備品購入予定の不執行等
償還金	2,612,000,000	2,611,884,678	▲ 115,322	
その他資本支出	4,000,000	0	▲ 4,000,000	
その他の支出	0	0	0	
計	32,637,000,000	31,436,446,313	▲ 1,200,553,687	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分等の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

# 令和3年度事業報告書

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月 31日

地方独立行政法人 山梨県立病院機構

# 目 次

1	山梨県立病院機構の概要	
(1)	法人名	1
(2)	本部の所在地	1
(3)	設立年月日	1
(4)	役員の状況	1
(5)	職員の状況	1
(6)	病院の概要	1
(7)	組 織	3
(8)	病院の沿革	4
2	業務実績報告	
(1)	総 括	4
(2)	項 目 別	5
(3)	資本金の額	1 2
(4)	役員の氏名、役職、任期及び経歴	1 3
(5)	常勤職員の数	1 3
(6)	非常勤職員の数	1 3
3	財務諸表の要約	
(1)	要約した財務諸表	1 4
(2)	財務諸表の科目	1 6
4	財務諸表	
(1)	財務諸表の概要	1 8
(2)	重要な施設等の整備等の状況	2 0
(3)	予算及び決算の概要	2 1
5	事業の説明	
	事業の概要及び事業の財源	2 2

# 地方独立行政法人 山梨県立病院機構事業報告書

## 1 山梨県立病院機構の概要

### (1) 法人名

地方独立行政法人 山梨県立病院機構

### (2) 本部の所在地

甲府市富士見一丁目 1 - 1

### (3) 設立年月日

平成 22 年 4 月 1 日

### (4) 役員の状況 (令和 3 年度)

地方独立行政法人山梨県立病院機構定款により、理事長 1 人、理事 5 人以内、監事 2 人以内

理事長 小俣政男

理事 中込 博、宮田量治、内藤正浩

監事 柴山 聡、山本 薫

### (5) 職員の状況 (令和 4 年 5 月 1 日現在)

現員数 計 1, 674 人

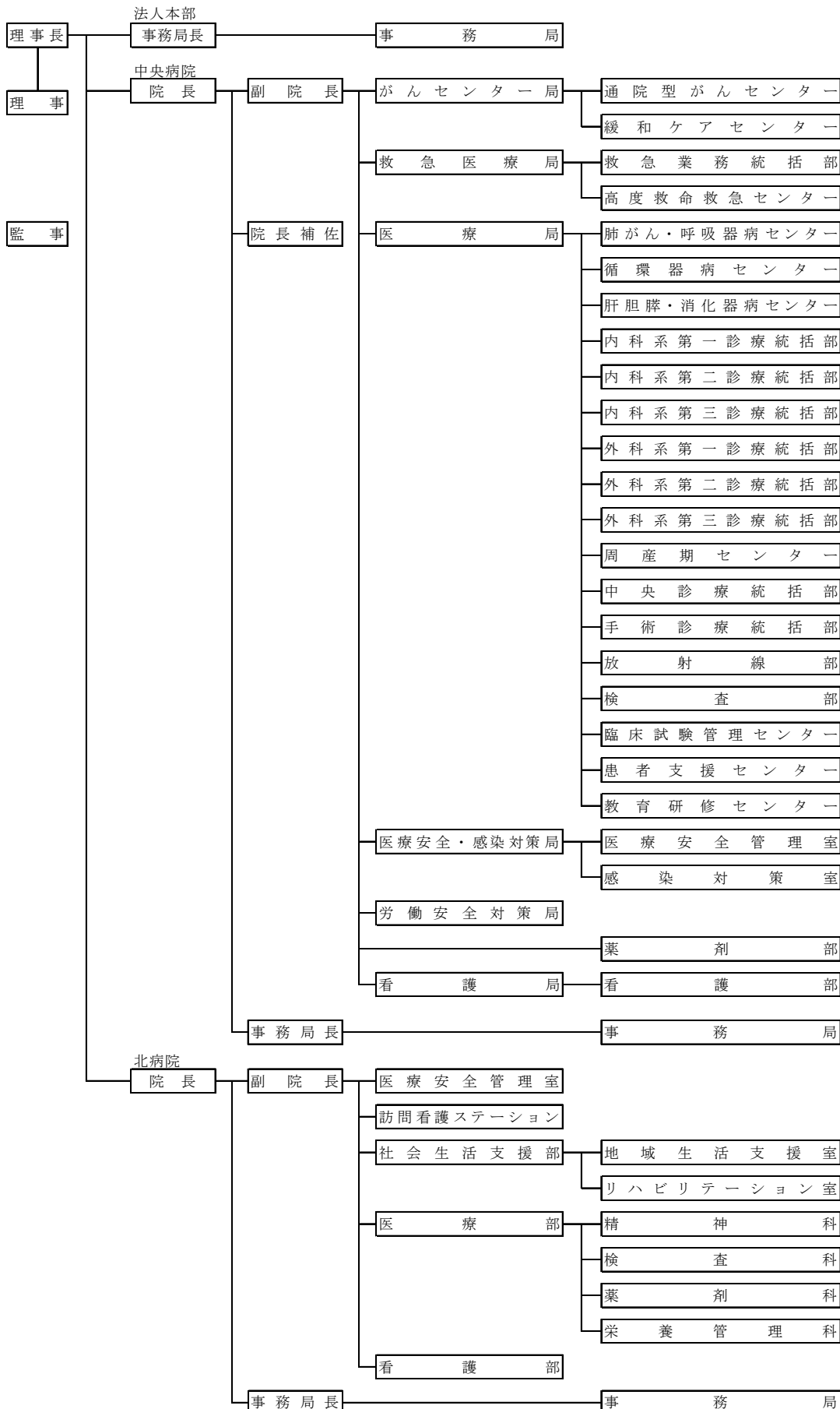
(医師 238 人、医療技術職 231 人、看護師 910 人、事務職員 149 人、技能労務職員 146 人)

### (6) 病院の概要 (令和 4 年 4 月 1 日現在)

病 院 名	山梨県立中央病院	
所 在 地	甲府市富士見一丁目 1 - 1	
開院年月日	明治 9 年 5 月 29 日	
院 長	中込 博	
診 療 科 目	内科 (呼吸器), 内科 (循環器), 内科 (消化器), 内科 (糖尿病内分泌), 内科 (腎臓・透析), 内科 (血液), 内科 (リウマチ・膠原病), 女性専門科, 神経内科, 精神科, 小児科, 外科, 呼吸器外科, 小児外科, 形成外科, 整形外科, 脳神経外科, 心臓血管外科, 皮膚科, 泌尿器科, 婦人科, 産科, 新生児内科, 眼科, 麻酔科, 放射線治療科, 耳鼻咽喉科, 口腔外科, 放射線診断科, 病理診断科, 救急科・地域救急科・集中治療科, 緩和ケア科, 総合診療科・感染症科, 肺がん・呼吸器病センター	
病 床 数	一 般	622 床 (ICU 等特殊病床 62 床含む)
	結 核	16 床
	感 染 症	2 床
	精神病床	4 床
	計	644 床
看護職員実質配置 看護師割合	一般 (感染症病棟含む) 7 対 1 70%以上 結核 7 対 1 70%以上	

病 院 名	山梨県立北病院
所 在 地	韮崎市旭町上條南割3314-13
開院年月日	昭和29年1月1日
院 長	宮田 量治
診 療 科 目	精神科
病 床 数	188床
看護職員実質配置	精神 15対1（児童・思春期病棟と精神科救急病棟については、10対1）
看護師割合	70%以上

(7) 組織 (令和4年3月31日現在)



## (8) 病院の沿革

県立中央病院は、明治9年5月に開設以来、山梨県における基幹病院として、県民の需要に基づき、医学・医術の進歩に対応した適正な医療を提供してきた。

その後、昭和45年に建設された病院建物の老朽化に伴い、平成10年3月に、新中央病院の建設工事に着手し、平成13年9月に第一期分が開院、平成17年3月に全院開院した。

新病院建設を契機に、救命救急医療や総合周産期母子医療、がん医療などの診療機能の整備、充実を図り、公的医療機関でなければ対応困難な高度、特殊、先駆的な医療を実施し、本県における医療水準の向上に努め、県民の健康の回復、保持、増進に寄与してきた。

平成24年4月からドクターヘリの運航を開始し、全県にわたり均質な救急医療の提供が可能となっている。また、がん医療を強力に推し進めていくため、平成26年度から、化学療法科（通院加療がんセンター）、緩和ケア科、放射線治療科及びゲノム解析センターを医療局から分離し、がん相談支援センター機能を併せて、がんセンター局を新設した。

県立北病院は、昭和29年1月に県立精神病院として開設し、精神科基幹病院として救急・急性期から早期・長期のリハビリテーション等、治療の継続性に重きを置いて、質の高い精神科医療を提供している。

昭和41年8月に県立北病院に改称し、平成2年の病院全面改築工事を経て、デイケアや児童思春期精神科医療を開始した。

平成17年からは、精神科救急に対応する高い基準の病棟を開設し、また、児童思春期精神科医療においては関係機関と連携して重点的に取り組んでいる。

さらに、平成22年度から心神喪失者等医療観察法に基づく指定入院医療機関として、高度で専門的な入院医療を提供している。

県立病院の経営については、国の医療費抑制策、年々増加する人件費、材料費等病院経営を取り巻く環境が非常に厳しくなり、今後の県立病院のあり方を検討してきた結果、平成22年4月から公務員型の地方独立行政法人へ移行した。

県民に信頼される質の高い医療の提供、業務運営の改善及び効率化等を目標に、4年を期間として、県が策定する中期目標を達成するため、中期計画、年度計画を定め、目標の実現に取り組んでいる。

## 2 業務実績報告

### (1) 総括

中央病院では、外来窓口の直営化による会計待ち時間の短縮や採血採尿自動受付機の導入、マイナンバーカードによるオンライン資格確認システムの運用開始、電子版かかりつけ連携手帳への対応など、患者サービスの向上に努めた。また、働き方改革として時間外勤務の削減、有給休暇の取得拡大、医師業務のタスクシェアにもつながる看護師の特定行為研修機関の申請認可に取り組んだ。

また、新型コロナウイルス感染症に対して、患者さんの健康・生命・生活を守り、一人の職員も大きな健康被害を被ることなく、当院の医療の使命を堅持しながらコロナ撲滅に邁進することを理念として、医師・看護師・コメディカル・事務が一丸となって取り組んだ。一般病床を改修するなど最大60床の受入体制を整え、重症患者を積極的に受入れ、465名の入院患者を治療した。また、24時間体制の高感度で迅速な検査体

制を構築し、患者さん及び職員の院内感染防止に努めた結果、診療を縮小・中止することなく、病院機能が維持できた。

北病院では、自傷、他傷の恐れのある対応困難な患者などの増加に対応するため、1 B病棟4人床部屋3室を6室に改修した。また、慢性的に満床状態にある保護室を8床増床する工事を実施し、令和4年5月から稼働している。

法人全体では、経常利益は23億4,000万円、純利益は22億1,000万円を確保した。

## (2) 項目別

### ○政策医療の提供

#### ・県立中央病院

県内唯一の新型コロナウイルス感染症重点医療機関として、新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、診療制限は行わずに地域保健行政に最大限協力するとともに、がん医療をはじめとした県民生活に欠くことのできない通常医療の提供に向けて、一層の高度化、専門化に取り組んだ。

#### ① 救命救急医療

救命救急センターでは、各消防本部からの要請により、24時間体制で三次救急患者を受け入れるとともに、二次救急患者など必ずしも救命救急センターの対応症例でない患者についても受け入れた。

ドクターヘリの覚知要請の時間短縮化及び要請基準統一化のため、山梨県ドクターヘリ運用要領及び運用マニュアルの一部改正を行った。また、日本財団の助成金を活用して、救急車を1台増車した。

高度救命救急センターにおいて、最適な環境で緊急手術等が可能となる施設整備や最新の放射線機器が導入できる十分なスペースを確保するため、令和3年6月に院内改修計画に係る医療機器整備支援業務のコンサル契約を締結した。また、中央病院1階東側の増築工事については、令和3年9月に入札を実施し、令和4年8月の完成を予定している。

#### ② 総合周産期母子医療

山梨大学医学部附属病院などと役割分担し、県内全てのハイリスクの妊婦等を対象に受け入れ、専門的な医療を提供した。また、胎児超音波スクリーニング検査などにより、胎児の疾患の早期発見に努めるとともに、分娩までの継続的なサポートを実施した。

#### ③ がん医療

東京大学医学部附属病院のがんゲノム医療連携病院として、がんゲノム遺伝子パネル検査を実施した。また、令和3年12月から大腸がんのロボット手術を保険診療の対象手術とした。

#### ④ 循環器病医療

循環器内科と心臓血管外科が密接な連携をとり、急性期治療から亜急性期治療を中心に、24時間体制で治療を行うとともに、経静脈電極抜去など、新しい治療法についても積極的に取り入れている。また、令和3年9月から心大血管疾患リハビリテーションを開始した。

#### ⑤ 難病（特定疾患）医療



難病医療拠点病院として、山梨大学医学部附属病院と役割分担を行う中で、神経難病を除く特定疾患医療の患者を受け入れ、適切な医療を提供した。

#### ⑥ エイズ医療

エイズ治療中核拠点病院として、県内の拠点病院を支援するとともに、医師、看護師による治療、薬剤師による服薬指導、臨床心理士によるカウンセリングなど、多職種による専門的な医療を提供した。また、臨床心理士を含むH I V部会やエイズ研修会を開催した。

#### ⑦ 感染症医療

第1種感染症指定医療機関として、また新型コロナ感染症重点医療機関として、重症患者を積極的に受入れた。

### ・ 県立北病院

平成27年2月から、県の精神科救急医療体制の24時間化に対応し、早急に医療の必要性のある患者の受診相談に応じる精神科救急受診相談センターの業務の一部を担うとともに、センターで救急医療が必要と判断された患者を常時対応型病院として受け入れている。

#### ① 精神科救急・急性期医療

スーパー救急病棟2病棟への入院患者数は年々増加しており、短期・集中的な治療を実施した。また、毎週、医師、看護師、ケースワーカー、デイケアに携わるコメディカルスタッフによるケース会議を開催し、患者の治療方針、退院促進、退院後のリハビリテーション等について、症例検討する中で総合的で一貫した医療を提供した。

#### ② 児童思春期精神科医療

県内医療ネットワーク体制の中で唯一の児童・思春期病棟を持つ病院として、看護師配置を10:1とし、専従のコメディカルを配置するなど、手厚い医療を提供した。また、増加傾向にある児童・思春期患者に対応するため、児童思春期の初診時の診断及び治療を標準化し、児童思春期専門医による指導体制を確立することで、より高度で専門的な診療を実施するとともに、平成30年12月から、児童思春期病床を20床から23床に増床した。

#### ③ 心神喪失者等医療観察法に基づく医療

入院患者に対しては、多職種治療チーム(MD T)による充実した医療を提供し、対象者の社会復帰を促進した。また、退院後の通院対象者に対しても、引き続きMD Tによる治療体制を継続するとともに、デイケアや訪問看護も実施し、最適な医療を提供した。

#### ④ 重度・慢性入院患者への医療

退院が困難な重度・慢性入院患者に対し、症例に応じてクロザピンやm-E C Tなどを行うとともに、MD Tによる治療体制を構築し、治療に当たった。

#### ⑤ 重症通院患者への医療

退院後、地域で生活する重症通院患者の多様かつ増大する医療ニーズに対して継続的に支援を行うため、平成31年4月から訪問看護ステーションのサービスを開始した。

#### ⑥ 依存症患者への医療

「アルコール健康障害に係る専門医療機関」及び「依存症治療拠点機関(アルコール健康障害)」として、アルコール依存症への治療プログラムを継続すると

ともに、令和2年7月より「ゲーム障害プログラム」を導入するなど、依存対象に応じた医療提供体制の強化を図った。

#### ⑦認知症患者への医療

認知症疾患医療センターとして、認知症疾患に関する診断と処遇について、臨床心理士等による専門医療相談窓口を設け、患者本人、家族、関係者からの電話または面談相談を行った。

### ○質の高い医療の提供

#### ①医療の標準化と最適な医療の提供

中央病院では、一般社団法人日本病院会の臨床指標プロジェクトに参加し、北病院では、公益社団法人全国自治体病院協議会の医療の質の評価・公表等推進事業に参加した。

DPCから得られる情報を元に、当院と他のDPC参加病院の診療内容を比較し、各種医療資源（処置、検査、投薬、手術等）の投下状況を分析した。また、クリニカルパスの専門部署を設置するとともに、専従職員2名を配置し、このDPCの分析データを活用して、22診療科に対し、45件のパス提案を行い、新規パス18件、既存パス見直し219件につながった。

#### ②質の高い看護の提供

病院機能を強化するため、災害対策、情報管理、クリニカルパスに係る専従看護師を継続して配置している。

令和4年度から、中央病院において看護師の特定行為研修を開始するため、シミュレーションセンターの改修や佐久医療センターへの視察を行うなど準備を進め、令和4年2月末に厚生労働省から指定研修機関の申請認可を受けた。

#### ③病院施設の修繕、医療機器等の整備

中央病院の医療情報システム（電子カルテシステム）を更新した。また、看護師の特定行為研修を開始するため、研修場所として、既存のシミュレーションセンターを改修した。

北病院において、慢性的に満床状態にある保護室を8床増床するとともに、自傷、他傷の恐れのある対応困難な患者などの増加に対応するため4人床部屋3室を個室6室に改修する工事の入札を令和3年5月に実施した。令和4年5月から稼働している。

### ○県民に信頼される医療の提供

#### ①医療安全・感染症対策の推進

院内全体で”誤投薬ゼロ“、“転倒転落ゼロ“に向けて取り組み、各部署で発生したインシデントレベル2以上の誤投薬及びインシデントレベル1以上の転倒転落の推移を毎月グラフ化し、病院会議や看護実践委員会等を通じて共有した。

新型コロナウイルスに係る院内感染防止のため、職員全員が毎日体温測定を行い、発熱状況を見える化した体温モニタリングを実施するとともに、来院者すべての体温測定を徹底し、発熱者はコロナストップ・発熱外来にてコロナ感染症の有無をチェックする体制を構築した。また、新型コロナウイルスワクチンの職員への集団接種を延べ4,000名、委託業者への集団接種を延べ888名に対して行った。

#### ②医療倫理の確立

倫理委員会で、院内で行われる医療行為及び医学の研究に関し、倫理的、社会的観点から審査を行った。また、山梨大学大学院の教授を講師として、「身寄りのない人、意思決定ができない人の医療に関する倫理」をテーマに倫理研修会を開催し、24名が参加した。

### ③患者・家族との信頼・協力関係の構築

患者さんやその家族が医療及び福祉に関する相談を安心して行うことができ、その相談に対する適切なサポートを行うため、患者相談窓口を1階ロビーに開設している。

患者が安心して在宅で療養できるよう対象患者、交通費等の検討を行い、令和3年11月から退院後訪問を開始し、延べ5件訪問した。

### ④医薬品の安心、安全な提供

全17病棟に薬剤師を配置し、病棟薬剤業務の拡充を図るとともに、患者とのコミュニケーションを図りながら、患者が納得して服薬できるように服薬指導を行った。

平成29年7月に中央病院で発生した薬剤紛失事案について、県に提出した改善計画を継続して実行するとともに、薬剤部の出入口を原則常時施錠するなど、薬剤管理の一層の強化と再発防止に取り組んだ。

基本型接種施設として、医療従事者等向け新型コロナウイルスワクチンの管理・分配を行った。

### ⑤患者サービスの向上

会計窓口の直営化、電話予約センターの増員、マイナンバーカードによる保険証確認システム、かかりつけ連携システム、自動採血・採尿受付機の導入など待ち時間の解消に努めた。

受入可能な身体障害者補助犬の種類と同伴可能区域、同伴禁止区域について、他院の状況を参考に明確化した。

### ⑥診療情報の適切な管理

紙カルテは、電気錠により入室が制限されているカルテ庫において適切に保管している。

中央病院において、医師、看護師、薬剤師など職員誰もが、より簡易で安定的に診療情報を記録、管理できる環境を整備するため、医療情報システム（電子カルテシステム等）を更新するとともに、20年経過した紙カルテ約19万4千冊を廃棄した。

昨今、病院を標的とするサイバー攻撃が増えていることから、情報セキュリティ研修を開催し、職員76名が参加した。

## ○医療に関する調査及び研究

### ①新薬開発等への貢献

中央病院では、治験（新規12件、継続32件）、臨床研究（新規40件、継続71件）、製造販売後調査（新規18件、継続75件）、北病院では、精神科分野の臨床研究（新規17件、継続19件）、製造販売後調査（継続4件）を実施した。また、両院において、治験審査委員会議事録、治験に関する手順書等の情報をホームページで公開している。

### ②各種調査研究の推進

看護の質の向上を目指して、県立大学と17のテーマで共同研究を行った。  
「全ゲノム解析によるブラジル変異株の市中における国内初の報告」他15本の新型コロナウイルスに係る論文を投稿した。

## ○医療に関する技術者の育成・確保及び定着

### ・医療従事者の研修の充実

若手医師の確保対策では、新型コロナウイルスの影響により様々なイベントが中止される中、Web会議システムを用いたオンライン説明会を独自に開催し、令和4年度初期臨床研修医総合研修プログラム（定員20名）のマッチ率は100%となった。また、小児科重点プログラムには、初めて1名のマッチングがあった。

研修会、学会参加旅費、負担金、認定看護師受講料、研修医指導用図書購入費等の職員研究研修に係る必要額を予算計上し、資格取得を支援するとともに、資格を取得しやすい環境を整えた。

令和4年度から、中央病院において看護師の特定行為研修を開始するため、シミュレーションセンターの改修や佐久医療センターへの視察を行うなど準備を進め、令和4年2月末に厚生労働省から指定研修機関の申請認可を受けた。

### ・職場環境の整備

#### ①働きやすい職場環境の整備

新たな特別休暇として「学校行事参加休暇」及び「不妊治療休暇」を設けた。休暇取得促進のため、年次有給休暇を取得しやすい勤務環境を整えるため、令和3年4月から半日単位での年休取得制度の運用を開始した。また、令和4年4月から会計年度任用職員の「分べん休暇」（特別休暇）を有給休暇とするとともに、新たに「配偶者出産休暇」と「男性職員の育児参加休暇」を新設した。

医師事務補助職員の確保と定着を図るため、令和4年4月から医療事務補助職員の給料表の上限を引き上げた。

また、「救急病院勤務手当」を新設し、看護師のキャリアラダーと連動させ、手当を支給した。

#### ②医療従事者の業務負担の軽減

医師負担軽減のため、医師事務作業補助者採用試験を12回行い14名採用し、医師事務作業補助体制加算1（15対1）を取得した。また、夜間における看護サービスの向上及び看護業務の負担軽減を図るため、夜間100対1急性期看護補助体制加算、夜間看護体制加算を取得するなど、医療従事者の業務負担軽減に努めた。

## ○医療に関する地域への支援

### ①地域医療機関との協力体制の強化

紹介率は、71.5%、逆紹介率は71.1%と高い水準にある。また、地域の開業医と当院整形外科常勤医との整形外科相談ホットラインを開設した。

新型コロナウイルス関連として、PCR検査に加え、21種類のウイルス・細菌を50分で検出できる機器を稼働させ、高感度で迅速な検査体制を構築し、24時間体制の発熱外来を介して、かかりつけ医を後方支援した。

また、令和3年4月から新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う症状に対する専門的な医療機関として、接種医やかかりつけ医が、副反応疑い報告の可能性があると判断したもの、筋肉注射の合併症であると判断したものの相談支援を行っている。

#### ②地域の医師不足の解消に対する支援

令和4年度の初期臨床研修のマッチ率は100%であり、22名を内定した。北病院では、塩川病院から精神科医師の派遣依頼を受け、医師派遣協定を締結し、毎週1日医師の派遣を実施した。

#### ③県内の医療水準の向上

地域医療を担う連携登録医（かかりつけ医）等の資質向上を図るため、地域連携研修会をオンラインで14回開催し、院外から456名の参加があった。また、看護師、薬剤師、NST、精神保健福祉士等の実習生を受け入れた。

#### ④地域社会への協力

救急救命士の育成のため、就業前実習、再教育実習、薬剤投与実習等を実施するとともに、県立大学等の看護師養成機関の授業や研修等に職員を講師として派遣した。また、捜査機関等からの照会、調査に協力した。

中央病院では、地域の訪問看護師と相互研修を実施し、受入れを行った。

### ○災害時における医療救護

#### ①医療救護活動の拠点機能

水害時のライフライン確保のため、止水板やコンクリート壁の設置工事を行った。また、止水板の設置訓練を行い、その様子を録画編集し、マニュアルとして整備した。

新型コロナウイルス感染症患者の情報収集や入院調整等の総合的な医療提供体制のコントロールを担うために、新型コロナウイルス感染症関係総合対策本部へDMAT隊員を1名派遣した。

#### ②他県等の医療救護への協力

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、医療体制が逼迫した兵庫県、沖縄県に看護師各1名を派遣した。

### ○医療環境の変化に対応できる運営体制の構築

中央病院では「病院会議」、北病院では「院内連絡会議」を通じ、院内の重要事項、課題等について病院全体で情報の共有化を図った。また、中央病院の「病院会議」において各部署の優れた取り組みを発表させ、業務改善の重要性について病院全体への意識付けを図った。

### ○経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の節減

#### ①診療報酬請求の事務の強化

診療報酬の迅速かつ適正な算定を行うため専任職員を配置し、令和3年5月から外来会計窓口を直営化した。また、診療報酬適正化に向けDPC担当は、病棟クランク業務及び医師等に対して、診療報酬制度の周知・啓発に努めた。

また、診療報酬事務の基本的な知識を習得するため、診療報酬事務担当2名が外部研修に参加した。

#### ②使用料及び手数料の確保

自由診療である「PRP（多血小板血漿）療法」について、診療材料費が値上がりしたことから、料金改正を行った。

### ③未収金対策

発生予防策として、会計窓口クレジットカード対応、即日請求、2次救急預り金制度、連帯保証人代行制度の導入、限度額適用認定の入院前申請、また発生後の対策として、コンビニ納付、回収業務の弁護士委託、定期請求間隔の短縮等に取り組んだ。

### ④診療情報の活用

クリニカルパスの新規作成・修正更新前に資料・分析データの提供を行うクリニカルパスの専門部署を設置し、専従職員2名を配置している。また、DPC分析ソフトのヒラソルを活用して、22診療科に対し、45件のパス提案を行い、新規パス18件、既存パス見直し219件につながった。

### ⑤薬品費及び診療材料費の節減・適正化

中央病院において、共同購入組織である日本ホスピタルアライアンスに平成28年4月から加盟し、令和3年度は13分野の共同購入に参加し、約1億2,080万円の経費削減ができた。

令和2年度から薬事委員会の内部委員会として、既存薬の価格低減を目的とした既存薬適正価格購入委員会を設けている。また、令和3年度から毎月、医師、薬剤師、事務で価格交渉方針等の協議を行っている。

試薬管理の一環として、新規試薬・未保険検査採用申請書の一元化を行い、申請の厳格化と透明性を図り、申請者にも価格交渉等の経費削減に関わる仕組み作りをした。

### ⑥経費等の節減・適正化

地下水活用システムの契約更新の際に価格交渉を行い、年間約590万円の費用削減を見込む。また、感染性廃棄物処理費について、令和3年度にベンチマーク等を活用して積算価格の見直しを行い、年間約200万円の削減を見込む。

医師の負担軽減のため、スキャンセンター全職員をDC担当に配置換えした。

## ○事務部門の専門性の向上

プロパーの事務職員5名を採用した。

診療報酬事務の基本的な知識を習得するため、令和3年11月に診療報酬事務担当2名が外部研修に参加した。また、奈良で開催された全国自治体病院学会の経営・管理分科会に事務職員が3名参加し、ポスターセッションを行った。

## ○職員の経営参画意識の向上

### ①経営関係情報の周知

中央病院の「病院会議」、北病院の「院内連絡会議」において、病院全体の情報交換や意見交換、共通認識の醸成を行い、各科の入院、外来の稼働額を前年同期と比較図示化し、前年同月に比べ稼働額が減った診療科については、その要因を探り、対策を立てることにより、職員の経営参画意識を高めた。

### ②取組の共有化

「病院会議」、「院内連絡会議」において、中期計画等について説明し、共通

認識を持って、日々の業務に取り組んだ。

「病院機能評価」の期中の確認について、令和3年7月に提出し、「前回の審査後も、改善に向けて努力していることがうかがえる。今後も改善活動を継続し、さらに医療の質が向上することを期待したい。」とのコメントをいただいた。

### ③職員提案の奨励

職員が病院経営について自由に提案するプロジェクト“KAIZEN”とプロジェクト“坂の上の雲”の2部門について、職員提案の募集を行い、令和3年度は30件の提案があった。

## ○その他業務運営に関する重要事項

### ①保健医療行政への協力

中央病院では、がん診療連携拠点病院、三次救急医療を担う高度救命救急センター、県内の周産期医療の中核をなす総合周産期母子医療センター、難病医療拠点病院、新型コロナウイルス感染症重点医療機関病院等として、北病院では、精神科救急医療体制の24時間化における精神科救急受診相談センター業務の一部を担うとともに常時対応型病院として、また認知症対策における認知症疾患医療センター等として、県の保健医療に係る重要施策に貢献した。

また、県が推進する後発医薬品について積極的に切り替えを行い、規格単位数量割合は中央病院で97.3%、北病院で89.2%となった。

電子版かかりつけ連携手帳に対応するため、処方・注射等の診療情報等をQRコードにより提供できるよう電子カルテを改修するとともに、重度心身障害者医療費の助成制度について、医療機関の窓口での支払いを不要にし、実質的な窓口無料化を図る県の実証実験に協力した。

### ②法令・社会規範の遵守

倫理委員会を開催し、院内で行われる医療行為及び医学の研究に関し、倫理的、社会的観点から審査を行った。

セクハラだけでなく、あらゆるハラスメントを包括できるようハラスメント防止規定の改正を行った。また、ハラスメント防止研修会を開催し、研修内容は録画し、後日視聴可能とした。

### ③積極的な情報公開

病院機構、中央病院、北病院がそれぞれホームページを開設しており、年度計画や決算状況、理事会の議事録等を公表するとともに、法人組織や診療案内、研修内容、採用情報等に加え、新型コロナウイルスに係る情報など、県民が知りたい情報を随時提供した。

新聞連載記事「やまなし医療最前線」の過去10年分のバックナンバー記事をホームページに再掲した。

## (3) 資本金の額

243,220,940円（令和2年度から増減なし）

#### (4) 役員の氏名、役職、任期及び経歴(令和4年3月31日現在)

職名	氏名	任期	担当	経歴
理事長	小俣 政男	自 令和2年4月1日 至 令和6年3月31日		平成4年4月 東京大学医学部教授 平成22年4月 現職
理事	中込 博	自 令和3年4月1日 至 令和6年3月31日	中央病院 院長	平成29年4月 中央病院副院長 令和3年4月 現職
理事	宮田 量治	自 令和2年4月1日 至 令和6年3月31日	北病院 院長	平成15年4月 北病院副院長 平成30年4月 現職
理事	内藤 正浩	自 令和2年4月1日 至 令和6年3月31日	本部 事務局長	令和2年4月 現職
監事 (非常勤)	柴山 聡	自 令和2年8月1日 至 令和5年度財務諸表 承認日		平成30年4月 現職
監事 (非常勤)	山本 薫	自 令和2年8月1日 至 令和5年度財務諸表 承認日		令和2年8月 現職

#### (5) 常勤職員の数

常勤職員は令和4年1月1日(山梨県地方独立行政法人の業務運営並びに財務及び会計に関する規則第21条の規定により報告した職員数の基準日)において1,533人(前年比28人増加、1.9%増)及び平均年齢は37.2歳並びに法人への派遣者数は19名となっています。

#### (6) 非常勤職員の数

非常勤職員は令和4年1月1日において100人となっています。



### 3. 財務諸表の要約

#### (1) 要約した財務諸表

##### ①貸借対照表（令和4年3月31日）

（単位：百万円）

資産の部	金額	負債の部	金額
固定資産	31,436	固定負債	26,877
有形固定資産	23,669	移行前地方債償還債務	16,647
無形固定資産	633	長期借入金	2,850
投資その他の資産	7,133	退職給付引当金	6,290
流動資産	17,237	その他引当金	12
現金及び預金	9,765	その他	1,079
有価証券	1,000	流動負債	5,539
未収金	6,116	一年以内返済予定移行前地方債償還債務	1,750
棚卸資産	354	一年以内返済予定長期借入金	793
その他	1	未払金	2,173
		賞与引当金	682
		その他	142
		負債合計	32,416
		純資産の部	金額
		資本金	243
		資本剰余金	5,733
		利益剰余金	10,281
		純資産合計	16,257
資産合計	48,673	負債純資産合計	48,673

（注）金額はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

##### ②損益計算書（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（単位：百万円）

科目	金額
経常収益(A)	30,777
医業収益	25,710
運営費負担金収益	3,314
補助金等収益	1,489
その他収益	264
経常費用(B)	28,437
医業費用	26,836
一般管理費	105
財務費用	146
その他費用	1,350
臨時損益(C)	▲ 131
当期純利益(A-B+C)	2,210

（注）金額はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

③キャッシュ・フロー計算書（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（単位：百万円）

科目	金額
I 業務活動によるキャッシュフロー(A)	2,391
材料の購入による支出	▲ 10,400
人件費支出その他業務支出	▲ 15,770
医業収入	25,475
運営費負担金収入	1,940
その他の業務活動による収入	1,260
利息の受払等	▲ 115
II 投資活動によるキャッシュフロー(B)	▲ 2,223
III 財務活動によるキャッシュフロー(C)	212
IV 資金増加額(又は減少額)(D=A+B+C)	380
V 資金期首残高(E)	3,886
VI 資金期末残高(F=D+E)	4,265

（注）金額はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

④行政サービス実施コスト計算書（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（単位：百万円）

科目	金額
I 業務費用	2,691
損益計算書上の費用	28,567
(控除) 医業収益	▲ 25,707
(控除) 賃貸料収益等	▲ 169
(うち減価償却充当補助金相当額)	(95)
II 機会費用	1
III 行政サービス実施コスト	2,691

（注）金額はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

## (2) 財務諸表の科目

### ① 貸借対照表

#### 固定資産

有形固定資産	: 土地、建物、器械備品など
無形固定資産	: ソフトウェア、電話加入権など
投資その他の資産	: 満期保有目的債券など

#### 流動資産

現金及び預金	: 現金、預金
有価証券	: 一年以内に満期が到来する満期保有目的債券など
未収金	: 医業収益、医業外収益に対する未収金
棚卸資産	: 医薬品、診療材料など

#### 固定負債

移行前地方債償還債務	: 地方独立行政法人移行時に引継いだ債務 (地方公営企業等金融公庫、財政融資資金、市中銀行)
長期借入金	: 地方独立行政法人移行後に設立団体から借入れた資金
退職給付引当金	: 将来支払われる退職給付に備えて設定される引当金
その他引当金 (役員退職慰労引当金)	: 役員が退職等した際に支払われる退職慰労金に備えて設定される引当金

#### 流動負債

一年以内返済予定移行前地方債償還債務	: 一年以内に返済期限が到来する移行前地方債償還債務
一年以内返済予定長期借入金	: 一年以内に返済期限が到来する長期借入金
未払金	: 医薬品、診療材料、委託契約、賃貸借契約等にかかる未払債務
賞与引当金	: 次期に支払われる予定の期末・勤勉手当のうち当期に負担すべき額(当期発生分)を見積計上した引当金

#### 純資産

資本金	: 設立団体による出損金
資本剰余金	: 設立団体から交付された固定資産価額、及び中期計画の「積立金の処分に関する計画」に従う固定資産の取得並びに長期借入金(移行前地方債債務償還金を含む。)の返済充当額
利益剰余金	: 業務に関連して発生した剰余金の累計額

### ② 損益計算書

医業収益	: 医業(入院診療、外来診療等)にかかる収益
------	------------------------

運営費負担金収益	: 地方独立行政法人法第 85 条第 1 項の規定により病院事業を行うために設立団体が負担する経費
補助金等収益	: 国又は設立団体からの補助金
医業費用	: 医業（入院診療、外来診療等）に要する給与費、材料費、委託費、減価償却費など
一般管理費	: 本部組織にかかる給与費、経費（減価償却費を含む）、役職員にかかる退職給付費用など
財務費用	: 移行前地方債償還債務又は長期借入金に係る支払利息、払込手数料など
臨時損益	
臨時利益	: 固定資産の売却益など
臨時損失	: 固定資産の除却損など

### ③ キャッシュ・フロー計算書

業務活動によるキャッシュ・フロー

通常の業務の実施に係る資金の状態を表す

材料の購入による支出

    医業を行うための医薬品等の材料費購入による支出など

人件費支出その他業務支出

    医業を行うための人件費による支出など

医業収入

    医業（入院診療、外来診療等）にかかる収入

運営費負担金収入

    地方独立行政法人法第 85 条第 1 項の規定により病院事業を行うために設立団体が負担する経費にかかる収入

その他の業務活動による収入

    実習料収入、賃貸料収入などの業務活動による収入

利息の受払等

    預金、有価証券、長期借入金、移行前地方債償還債務等に関する利息の受払いによる収入及び支出

投資活動によるキャッシュ・フロー

    定期預金の払出による収入及び預入による支出、固定資産の取得による支出など

財務活動によるキャッシュ・フロー

    長期借入金の借入による収入及び返済による支出、PFI 債務返済による支出など

### ④ 行政サービス実施コスト計算書

業務費用

    損益計算書に計上される費用から設立団体の財源によらない自己収入を控除したもの

機会費用

    設立団体の財産を無償又は減額された使用料により賃借した場合に通常負担すべ

き額として試算した金額

## 4. 財務情報

### (1) 財務諸表の概要

#### ① 経常収益、経常費用、当期純利益、資産、負債、キャッシュ・フローなどの主要な財務データの経年比較・分析

##### (経常収益)

令和3年度の経常収益は30,777百万円と、前年度と比較して1,345百万円増(4.6%増)となっています。これは、前年度と比較して医業収益が1,235百万円増(5.0%増)、補助金等収益が227百万円増(18.0%増)となったことが主な要因です。

##### (経常費用)

令和3年度の経常費用は28,437百万円と、前年度と比較して882百万円増(3.2%増)となっています。これは、前年度と比較して医業費用が856百万円増(3.3%増)となったことが主な要因です。

##### (当期純利益)

令和3年度の当期純利益は2,210百万円と、前年度と比較して348百万円増(18.7%増)となっています。

これは、前年度と比較して経常利益が463百万円増(24.7%増)なったことが主な要因です。

##### (資産)

令和3年度末現在の資産合計は48,673百万円と、前年度と比較して1,152百万円増(2.4%増)となっています。これは、前年度と比較して無形固定資産が524百万円増(477.7%増)となったことが主な要因です。

##### (負債)

令和3年度末現在の負債合計は32,416百万円と、前年度と比較して1,058百万円減(3.2%減)となっています。これは、前年度と比較して長期借入金、移行前地方債償還債務が1,081百万円減(5.3%減)となったことが主な要因です。

##### (業務活動によるキャッシュ・フロー)

令和3年度の業務活動によるキャッシュ・フローは2,391百万円の収入となり、前年度と比較して326百万円の収入増(15.8%増)となっています。これは、前年度と比較して医業収入が1,163百万円増(4.8%増)となったことが主な要因です。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

令和3年度の投資活動によるキャッシュ・フローは2,223百万円の支出となり、前年度と比較して1,430百万円の支出増(180.4%増)となっています。これは、前年度と比較して無形固定資産の取得による支出が706百万円増(28,458%増)となったことが主な要因です。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

令和3年度の財務活動によるキャッシュ・フローは212百万円の収入となり、前年度と比較して940百万円の収入増となっています。これは、前年度と比較して長期借入による収入が977百万円増(201.4%増)となったことが主な要因です。

### 主要な財務データの経年比較

(単位:百万円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収益	26,639	26,892	28,030	29,432	30,777
経常費用	24,539	25,148	26,604	27,554	28,437
当期純利益	1,734	1,730	1,289	1,862	2,210
資産	48,013	48,130	47,401	47,521	48,673
負債	38,847	37,234	35,215	33,474	32,416
利益剰余金	7,175	8,535	9,306	9,887	10,281
業務活動によるキャッシュフロー	2,185	2,800	1,276	2,064	2,391
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 1,536	▲ 1,439	▲ 1,856	▲ 793	▲ 2,223
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 663	▲ 565	▲ 37	▲ 728	212
資金期末残高	3,163	3,959	3,342	3,886	4,265

(注)金額はそれぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは一致しないものがあります。

### ② セグメント事業損益の経年比較・分析

経常利益は2,340百万円と、前年度と比較して463百万円増(24.7%増)となっています。これは、中央病院の外来収益が前年度と比較して804百万円増(9.4%増)となったことが主な要因となっています。

(単位:百万円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
県立中央病院	1,980	1,732	1,411	1,848	2,291
県立北病院	219	68	117	101	124
法人本部	▲ 101	▲ 56	▲ 101	▲ 72	▲ 75
合計	2,099	1,744	1,426	1,877	2,340

(注)金額はそれぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは一致しないものがあります。

### ③ セグメント総資産の経年比較・分析

総資産は 48,673 百万円と、前年度と比較して 1,152 百万円増（2.4%増）となっています。これは、法人本部の資産が前年度と比較して 1,455 百万円増（11.9%増）となったことが主な要因です。

（単位：百万円）

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
県立中央病院	31,529	30,688	30,254	30,139	30,383
県立北病院	5,750	5,713	5,216	5,122	4,575
法人本部	10,734	11,729	11,931	12,260	13,715
合計	48,013	48,130	47,401	47,521	48,673

（注）金額はそれぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは一致しないものがあります。

### ④ 行政サービス実施コスト計算書の経年比較・分析

令和3年度の行政サービス実施コストは 2,691 百万円と、前年度と比較して 216 百万円減（7.4%減）となっています。これは、業務費用が 217 百万円減（7.4%減）となったことが主な要因です。

（単位：百万円）

科目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
業務費用	2,520	2,329	2,516	2,907	2,691
損益計算書上の費用	24,967	25,162	26,742	27,570	28,567
（控除）医業収益	▲ 22,245	▲ 22,624	▲ 24,031	▲ 24,473	▲ 25,707
（控除）賃貸料収益等	▲ 201	▲ 209	▲ 195	▲ 189	▲ 169
（うち減価償却充当補助金相当額）	(125)	(95)	(89)	(94)	(95)
機会費用	0	-	0	0	1
行政サービス実施コスト	2,521	2,329	2,516	2,908	2,691

（注）金額はそれぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは一致しないものがあります。

## (2) 重要な施設等の整備等の状況

- ① 当事業年度中に建替整備が完了した主要施設等  
なし
- ② 当事業年度において建替整備中の主要施設等  
なし
- ③ 当事業年度中に処分した主要施設等  
なし

## (3) 予算及び決算の概要

(単位:百万円)

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入						
営業収益	26,234	26,184	26,784	26,472	27,544	27,644
医業収益	22,341	22,275	22,969	22,656	23,965	24,067
運営費負担金	3,603	3,620	3,487	3,487	3,253	3,253
その他営業収益	290	289	328	329	326	324
営業外収益	377	369	339	366	352	345
運営費負担金	157	157	145	146	137	137
その他営業外収益	220	212	194	220	215	208
資本収入	637	637	762	762	1,117	1,120
運営費負担金	-	-	-	-	-	-
長期借入金	637	637	762	762	1,117	1,117
その他資本収入	-	-	-	-	-	3
その他の収入	-	-	-	-	-	-
計	27,248	27,191	27,885	27,600	29,013	29,109
支出						
営業費用	22,242	22,007	22,995	22,746	24,400	24,322
医業費用	22,118	21,875	22,885	22,662	24,270	24,194
給与費	10,167	10,217	10,573	10,593	11,160	11,077
材料費	8,251	8,067	8,539	8,422	9,254	9,385
経費	3,571	3,472	3,620	3,499	3,691	3,593
研究研修費	129	118	153	148	165	139
一般管理費	124	132	110	84	130	128
営業外費用	214	215	228	226	189	181
資本支出	3,996	3,987	4,601	4,633	4,673	4,117
建設改良費	972	947	1,599	1,133	2,163	1,607
償還金	3,009	3,009	2,960	2,959	2,506	2,505
その他資本支出	15	30	42	540	4	4
その他の支出	-	-	-	-	-	-
計	26,452	26,209	27,824	27,605	29,262	28,620

区分	令和2年度		令和3年度	
	予算	決算	予算	決算
収入				
営業収益	28,523	29,052	30,625	30,433
医業収益	24,188	24,508	26,086	25,750
運営費負担金	3,281	3,281	3,194	3,194
その他営業収益	1,054	1,263	1,345	1,489
営業外収益	303	331	337	301
運営費負担金	129	129	119	119
その他営業外収益	174	201	218	182
資本収入	485	1,509	1,462	1,659
運営費負担金	-	-	-	-
長期借入金	485	485	1,462	1,462
その他資本収入	-	1,024	-	197
その他の収入	-	-	-	-
計	29,311	30,892	32,424	32,394
支出				
営業費用	25,505	25,357	26,772	26,298
医業費用	25,392	25,258	26,646	26,195
給与費	11,701	11,620	12,041	11,983
材料費	9,849	9,858	10,675	10,378
経費	3,738	3,691	3,830	3,729
研究研修費	104	89	100	106
一般管理費	113	99	126	104
営業外費用	168	172	154	146
資本支出	3,315	5,272	5,711	4,992
建設改良費	779	740	3,095	2,380
償還金	2,532	2,532	2,612	2,612
その他資本支出	4	2,000	4	-
その他の支出	-	-	-	-
計	28,988	30,801	32,637	31,436

(注) 金額はそれぞれ四捨五入によっているの、端数において合計とは一致しないものがあります。



## 5. 事業の説明

### 事業の概要及び事業の財源

当機構は、山梨県の基幹病院として求められる政策医療を的確に実施するとともに、高度・特殊・先駆的な医療の推進をはじめ、県民に信頼される質の高い医療を提供することを目的としています。

当機構の経常収益は 30,777 百万円で、その内訳は、診療報酬等の自己収入 25,710 百万円（経常収益の 83.6%）、運営費負担金収益 3,314 百万円（10.8%）、補助金等収益 1,489 百万円（4.8%）、財務収益 37 百万円（0.1%）、その他の収益 227 百万円（0.7%）となります。

経常費用は 28,437 百万円で、その内訳は、給与費 12,042 百万円（経常費用の 42.4%）、材料費 9,445 百万円（33.2%）、減価償却費 1,904 百万円（6.7%）、委託費 1,965 万円（6.9%）、控除対象外消費税等 1,257 百万円（4.4%）、光熱水費 433 百万円（1.5%）、その他の費用 1,391 百万円（4.9%）となっています。

# 附 属 资 料

# 目 次

## ○ 県立中央病院

1	入院患者の状況	
(1)	入院患者数	1
(2)	科別1日平均入院患者数	2
(3)	月別入院患者数	3
(4)	入院患者利用状況	4
2	外来患者の状況	
(1)	外来患者数	5
(2)	科別1日平均外来患者数	5
(3)	月別外来患者数	6
(4)	外来初診患者利用状況	7
3	手術件数	8

## ○ 県立北病院

1	入院患者の状況	
(1)	入院患者数	9
(2)	科別1日平均入院患者数	9
(3)	月別入院患者数	10
(4)	入院患者利用状況	10
2	外来患者の状況	
(1)	外来患者数	11
(2)	科別1日平均外来患者数	11
(3)	月別外来患者数	12
(4)	外来初診患者利用状況	12

県立中央病院

1 入院患者の状況

(1) 入院患者数

		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
入院延患者数	一般病床	183,649 人	170,663 人	167,000 人	169,246 人	171,631 人	175,568 人	178,852 人	179,989 人	176,511 人	176,537 人	157,439 人	155,594 人	
	結核病床	3,078	2,414	2,853	1,655	2,184	1,230	1,394	1,724	1,869	2,466	1,290	1,413	
	感染症病床	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,536	4,660	
	精神病床	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	135	308	332
	計	186,727	173,077	169,853	170,901	173,815	176,798	180,246	181,713	178,380	179,138	160,573	161,999	
病床利用率	75.9 %	70.5 %	71.5 %	71.9 %	73.1 %	74.2 %	75.9 %	76.9 %	76.4 %	76.0 %	68.3 %	68.9 %		
平均在院日数	14.0 日	12.9 日	12.9 日	12.8 日	13.4 日	13.0 日	12.7 日	12.9 日	12.5 日	12.8 日	12.4 日	11.6 日		

## (2) 科別1日平均入院患者数

科別	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
内科		153.3	143.0	132.0	140.4	151.1	141.2	132.5	142.8	135.9	136.8	115.5	115.6
精神科		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神経内科		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小児科		45.4	41.5	44.0	40.1	38.7	42.4	41.6	38.7	15.9	15.2	9.0	8.7
新生児内科		-	-	-	-	-	-	-	-	21.4	21.4	21.2	17.3
外科		74.9	62.5	57.6	49.3	52.0	60.2	62.0	63.7	61.0	66.1	63.6	63.2
整形外科		34.0	37.0	43.0	44.0	41.4	38.1	43.9	43.6	38.1	38.9	42.4	49.0
形成外科		4.4	4.0	4.8	4.4	4.8	5.2	5.5	4.0	6.0	5.1	3.5	4.1
脳神経外科		24.3	21.6	24.6	23.7	23.4	22.1	22.4	20.9	23.8	22.4	21.3	20.5
心臓血管外科		25.6	24.8	24.2	25.4	21.3	23.0	24.1	23.5	24.0	22.3	20.1	16.4
小児外科		5.5	4.5	4.8	4.6	3.9	4.7	3.5	3.9	4.6	3.9	3.3	3.9
皮膚科		4.5	4.8	3.8	4.0	4.3	4.1	3.6	3.2	3.8	3.1	2.0	2.3
泌尿器科		13.3	12.1	14.4	11.9	12.7	11.2	11.4	10.0	10.1	12.3	12.5	15.3
産科		24.8	25.9	22.3	25.8	23.5	31.4	31.7	27.5	28.9	29.7	24.5	24.3
婦人科		27.9	22.7	15.6	13.3	14.0	14.6	15.3	11.8	14.3	13.0	15.4	14.7
眼科		12.4	11.4	10.0	9.4	10.6	11.1	10.6	9.5	9.1	9.6	8.2	7.6
耳鼻咽喉科		14.2	11.9	11.8	14.8	13.9	12.4	12.3	14.1	12.9	11.6	9.1	9.1
麻酔科		0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
緩和ケア		12.4	12.7	11.4	11.7	11.2	10.5	12.3	12.9	12.1	12.3	7.6	5.0
放射線科		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
口腔外科		6.4	5.3	4.8	5.4	4.3	4.6	3.7	3.6	3.8	3.2	4.7	4.5
救命救急センター		19.7	20.8	28.3	35.6	38.9	35.0	37.5	39.2	39.4	45.8	36.5	34.6
総合診療科			-		-	-	7.6	15.9	20.0	18.6	9.3	10.9	10.2
結核		8.4	6.6	7.8	4.5	6.0	3.4	3.8	4.7	5.1	6.7	3.5	3.9
感染症		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	12.8
精神		-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.9	0.8	0.9
計		511.6	472.9	465.4	468.2	476.2	483.1	493.8	497.8	488.7	489.4	439.9	443.8

## (3) 月別入院患者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%
一般	内科	3,492	3,290	3,174	3,422	3,249	3,316	3,632	3,725	4,302	3,680	3,196	3,649	42,127	27.07
	精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	神経内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	小児科	312	311	297	437	367	305	195	197	201	201	155	198	3,176	2.04
	新生児内科	515	424	527	823	617	488	495	446	548	486	438	506	6,313	4.06
	外科	1,851	1,946	2,064	1,883	1,638	1,999	1,842	2,004	2,096	1,808	1,827	2,105	23,063	14.82
	整形外科	1,468	1,560	1,123	1,263	1,546	1,636	1,700	1,426	1,473	1,690	1,499	1,508	17,892	11.50
	形成外科	136	113	101	151	128	69	157	117	155	121	107	156	1,511	0.97
	脳神経外科	435	576	428	601	634	610	578	608	670	890	743	725	7,498	4.82
	心臓血管外科	739	582	501	449	471	308	528	606	530	482	401	403	6,000	3.86
	小児外科	89	96	99	175	156	205	172	141	103	62	44	86	1,428	0.92
	皮膚科	74	54	60	69	107	98	118	44	22	67	79	82	874	0.56
	泌尿器科	384	380	338	495	600	525	441	435	574	477	419	507	5,575	3.58
	産科	766	924	724	697	632	538	823	842	675	901	622	714	8,858	5.69
	婦人科	457	365	528	511	393	458	483	428	509	410	415	415	5,372	3.45
	眼科	251	168	275	261	207	253	226	189	178	237	256	259	2,760	1.77
	耳鼻咽喉科	254	172	252	268	260	288	309	310	344	269	270	310	3,306	2.12
	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0.00
	緩和ケア	240	178	190	142	182	36	135	157	244	206	81	39	1,830	1.18
	放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
口腔外科	119	88	83	154	196	177	139	91	160	165	139	126	1,637	1.05	
救命救急センター	1,128	1,204	976	915	907	861	801	1,145	1,086	1,203	1,123	1,275	12,624	8.11	
総合診療科	376	338	277	308	307	200	347	287	364	274	296	373	3,747	2.41	
計	13,086	12,769	12,017	13,024	12,597	12,370	13,121	13,198	14,234	13,629	12,113	13,436	155,594	100.00	
一日平均	436.2	411.9	400.6	420.1	406.4	412.3	423.3	439.9	459.2	439.6	432.6	433.4	426.3		
結核	内科	97	53	4	0	226	139	26	66	119	209	263	211	1,413	100.00
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	計	97	53	4	0	226	139	26	66	119	209	263	211	1,413	100.00
	一日平均	3.2	1.7	0.1	0.0	7.3	4.6	0.8	2.2	3.8	6.7	9.4	6.8	3.9	
感染症	内科	144	302	252	126	755	476	35	0	0	589	1,139	842	4,660	100.00
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	計	144	302	252	126	755	476	35	0	0	589	1,139	842	4,660	100.00
	一日平均	4.8	9.7	8.4	4.1	24.4	15.9	1.1	0.0	0.0	19.0	40.7	27.2	12.8	
精神	精神科	52	86	19	37	0	7	11	21	34	37	11	17	332	100.00
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	計	52	86	19	37	0	7	11	21	34	37	11	17	332	100.00
	一日平均	1.7	2.8	0.6	1.2	0.0	0.2	0.4	0.7	1.1	1.2	0.4	0.5	0.9	
合計	13,379	13,210	12,292	13,187	13,578	12,992	13,193	13,285	14,387	14,464	13,526	14,506	161,999		
一日平均	446.0	426.1	409.7	425.4	438.0	433.1	425.6	442.8	464.1	466.6	483.1	467.9	443.8		
(延べ日数)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365		

## (4) 入院患者利用状況

	入院患者数			退院患者数 B	延べ入院者数 C	1日平均患者数	病床回転率 $\frac{\text{延べ日数}}{\text{平均在院日数}}$	平均在院日数 2C / (A+B)
	前年度からの繰越	入院患者数 A	総数					
内 科	人	人	人		人	人	日	日
内 科	110	3,524	3,634	3,501	42,127	115.4	30.4	12.0
精 神 科	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
神 経 内 科	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
小 児 科	9	417	426	422	3,176	8.7	48.2	7.6
新 生 児 内 科	17	119	136	132	6,313	17.3	7.3	50.3
外 科	57	1,689	1,746	1,714	23,063	63.2	26.9	13.6
整 形 外 科	38	1,067	1,105	1,132	17,892	49.0	22.4	16.3
形 成 外 科	5	169	174	178	1,511	4.1	41.9	8.7
脳 神 経 外 科	13	429	442	423	7,498	20.5	20.7	17.6
心 臓 血 管 外 科	27	438	465	459	6,000	16.4	27.3	13.4
小 児 外 科	2	194	196	190	1,428	3.9	49.1	7.4
皮 膚 科	1	72	73	72	874	2.4	30.1	12.1
泌 尿 器 科	12	806	818	795	5,575	15.3	52.4	7.0
産 科	34	928	962	930	8,858	24.3	38.3	9.5
婦 人 科	15	771	786	776	5,372	14.7	52.6	6.9
眼 科	8	683	691	680	2,760	7.6	90.1	4.0
耳 鼻 咽 喉 科	10	404	414	395	3,306	9.1	44.1	8.3
麻 酔 科	0	1	1	1	3	0.0	0.0	0.0
緩 和 ケ ア	2	25	27	80	1,830	5.0	10.5	34.9
放 射 線 科	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
口 腔 外 科	5	159	164	169	1,637	4.5	36.6	10.0
救命救急センター	42	1,251	1,293	1,070	12,624	34.6	33.6	10.9
総 合 診 療 科	18	169	187	198	3,747	10.3	17.9	20.4
一 般 計	425	13,315	13,740	13,317	155,594	426.3	31.2	11.7
結 核	3	169	172	172	1,413	3.9	44.0	8.3
感 染 症	3	460	463	460	4,660	12.8	36.0	10.1
精 神	0	10	10	16	332	0.9	14.3	25.5
合 計	431	13,954	14,385	13,965	161,999	443.8	31.5	11.6

## 2 外来患者の状況

### (1) 外来患者数

区分		年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
外延患者数	初診	人	29,525	28,361	27,957	26,610	25,919	26,554	26,003	25,539	25,607	24,858	22,963	26,633
	再診	人	244,755	253,618	243,601	241,281	235,711	244,888	252,164	254,955	262,861	266,026	260,079	276,257
	計	人	274,280	281,979	271,558	267,891	261,630	271,442	278,167	280,494	288,468	290,884	283,042	302,890

### (2) 科別1日平均外来患者数

区分		年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
内	科	人	402.1	403.8	364.2	356.0	351.2	378.6	379.5	394.3	429.1	430.5	412.7	438.5
精	神科	人	12.8	11.8	11.6	10.3	9.7	9.1	9.6	10.6	11.4	12.1	11.8	12.3
神	経内科	人	13.6	11.6	11.6	10.1	9.3	8.8	8.6	8.8	7.4	7.0	6.9	5.7
小	児内科	人	35.1	36.8	37.2	33.8	35.1	35.1	36.0	35.9	29.1	29.6	25.2	26.9
新	生児内科	人	-	-	-	-	-	-	-	-	10.1	9.6	8.8	8.9
外	科	人	85.6	85.7	83.5	80.7	79.3	88.2	95.0	98.9	89.5	108.6	104.9	110.8
整	形外科	人	71.2	78.2	80.5	81.3	74.8	72.5	81.7	73.0	76.2	76.4	77.9	87.7
形	成外科	人	16.1	14.4	18.7	19.6	16.5	16.1	16.6	16.8	18.9	17.6	17.1	18.8
脳	神経外科	人	22.7	21.6	21.8	21.9	21.4	20.8	19.3	16.3	15.5	15.8	16.5	16.7
心	臓血管外科	人	29.6	29.5	29.5	30.3	30.2	29.4	29.7	29.2	28.2	29.7	28.4	29.9
小	児外科	人	15.3	14.8	15.5	14.9	13.5	14.9	14.0	12.5	9.9	9.6	8.7	9.0
皮	膚科	人	48.3	51.2	50.3	50.5	50.2	53.9	53.6	52.2	51.4	51.6	44.6	48.0
泌	尿器科	人	53.3	58.2	62.2	64.2	61.9	60.1	59.3	55.3	53.1	54.9	50.0	52.7
産	科	人	42.9	49.2	46.0	49.1	44.2	48.1	55.1	49.3	48.7	51.7	48.0	51.4
婦	人科	人	70.5	67.0	45.4	40.8	43.2	47.7	48.1	48.2	51.7	58.6	59.0	64.1
眼	科	人	69.1	70.3	67.9	68.0	66.9	66.8	68.8	70.5	68.6	67.6	63.1	69.1
耳	鼻咽喉科	人	28.9	27.8	25.9	26.8	27.5	23.6	22.4	24.9	23.5	23.7	23.6	28.3
麻	酔科	人	12.6	10.5	10.1	9.8	8.4	9.9	9.1	7.7	7.8	8.1	5.7	6.3
緩	和ケア	人	2.1	3.3	3.0	4.3	3.7	4.2	4.6	4.8	4.2	3.7	3.7	3.1
放	射線科	人	38.7	40.4	47.5	42.6	46.6	37.4	38.7	36.1	38.7	39.7	36.7	38.9
口	腔外科	人	21.1	23.7	22.9	23.3	19.7	20.5	18.7	16.4	19.1	23.2	21.2	21.4
救	命救急センター	人	5.1	6.6	10.2	13.9	12.9	11.2	12.1	12.7	12.9	13.7	12.6	12.7
透	析	人	32.2	39.6	43.1	45.8	46.0	46.7	46.7	50.3	50.7	55.1	55.9	57.8
総	合診療科	人	-	-	-	-	-	13.5	17.5	25.2	26.7	14.0	21.9	27.5
計		人	1,128.7	1,155.7	1,108.4	1,097.9	1,072.3	1,117.0	1,144.7	1,149.6	1,182.3	1,212.0	1,164.8	1,246.5



## (3) 月別外来患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%
内科	8,751	8,008	9,113	8,913	8,952	9,051	9,049	8,836	9,347	8,544	8,104	9,875	106,543	35.2
精神科	243	205	253	247	258	271	244	253	244	247	231	297	2,993	1.0
神経内科	141	114	140	148	105	116	107	92	109	97	89	133	1,391	0.5
小児科	568	522	552	553	609	478	523	496	552	557	467	650	6,527	2.2
新生児内科	145	130	184	220	258	230	244	196	148	118	128	159	2,160	0.7
外科	2,266	1,981	2,209	2,207	2,220	2,296	2,382	2,262	2,379	2,154	2,083	2,474	26,913	8.9
整形外科	1,828	1,673	1,849	1,812	1,660	1,802	1,845	1,767	1,874	1,627	1,616	1,963	21,316	7.0
形成外科	324	324	377	385	380	389	405	365	395	383	334	512	4,573	1.5
脳外科	328	290	356	329	345	355	329	356	404	292	288	378	4,050	1.3
心臓外科	685	532	634	585	515	683	642	567	666	596	484	679	7,268	2.4
小児外科	196	180	202	179	177	179	181	157	197	168	151	226	2,193	0.7
皮膚科	935	880	1,021	1,001	1,009	963	1,032	1,026	932	936	856	1,079	11,670	3.9
泌尿器科	1,106	906	1,111	978	969	1,006	1,126	1,091	1,215	1,075	962	1,260	12,805	4.2
産科	1,124	984	1,098	1,022	1,007	1,032	1,051	1,086	1,040	982	956	1,118	12,500	4.1
婦人科	1,281	1,056	1,379	1,299	1,301	1,265	1,362	1,338	1,367	1,215	1,210	1,504	15,577	5.1
眼科	1,351	1,216	1,399	1,412	1,367	1,347	1,408	1,425	1,464	1,391	1,317	1,688	16,785	5.5
耳鼻科	526	509	561	559	558	564	605	591	644	533	531	684	6,865	2.3
麻酔科	135	104	122	123	139	126	134	141	129	131	117	139	1,540	0.5
緩和ケア	72	61	69	52	70	55	65	70	72	54	52	71	763	0.3
放射線科	871	783	891	790	747	660	881	762	725	528	807	1,003	9,448	3.1
口腔外科	442	397	441	446	406	428	453	412	450	435	409	477	5,196	1.7
救命救急センター	265	266	217	275	260	253	234	266	265	296	242	243	3,082	1.0
透視	1,150	1,157	1,092	1,137	1,178	1,153	1,148	1,217	1,269	1,175	1,101	1,266	14,043	4.6
総合診療科	462	516	617	434	987	600	315	298	282	745	782	651	6,689	2.2
計	25,195	22,794	25,887	25,106	25,477	25,302	25,765	25,070	26,169	24,279	23,317	28,529	302,890	100.0
1日平均	1,199.8	1,266.3	1,176.7	1,195.5	1,273.9	1,265.1	1,171.1	1,319.5	1,308.5	1,277.8	1,295.4	1,240.4	1,246.5	
実日数	21	18	22	21	20	20	22	19	20	19	18	23	243	

## (4) 外来初診患者利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	一日平均患者数		一人平均通院 回数B/A
														新患者数A	延患者数B	
内 科	477	456	479	517	606	519	492	543	541	512	441	609	6,192	25.5	438.4	17.2
精 神 科	10	5	3	4	8	4	6	4	4	1	2	13	64	0.3	12.3	41.1
神 経 内 科	4	3	9	5	5	5	4	4	4	6	5	5	59	0.2	5.7	28.6
小 児 科	87	76	65	106	82	61	69	73	60	89	48	59	875	3.6	26.9	7.5
新 生 児 内 科	13	12	27	29	13	9	23	16	12	21	10	23	208	0.9	8.9	9.9
外 科	128	104	137	162	138	141	150	130	151	117	101	111	1,570	6.5	110.8	17.0
整 形 外 科	170	155	152	161	147	166	139	144	156	146	120	204	1,860	7.7	87.7	11.4
形 成 外 科	41	37	47	48	35	37	39	44	49	38	35	60	510	2.1	18.8	9.0
脳 外 科	59	54	51	50	62	48	59	62	65	51	58	47	666	2.7	16.7	6.2
心 臓 外 科	51	41	27	28	27	30	36	33	31	30	37	33	404	1.7	29.9	17.6
小 児 外 科	21	24	24	23	33	26	26	26	29	23	22	26	303	1.2	9.0	7.5
皮 膚 科	63	65	81	74	75	75	79	81	61	53	44	77	828	3.4	48.0	14.1
泌 尿 器 科	72	46	67	45	56	63	72	77	66	69	48	80	761	3.1	52.7	17.0
産 科	208	179	174	185	189	187	232	201	179	175	183	202	2,294	9.4	51.4	5.5
婦 人 科	79	60	94	63	74	81	76	94	123	76	87	105	1,012	4.2	64.1	15.3
眼 科	73	73	68	86	69	77	74	79	84	73	52	79	887	3.7	69.1	18.7
耳 鼻 科	86	69	75	73	67	69	68	64	98	57	56	72	854	3.5	28.3	8.1
麻 酔 科	19	4	7	14	20	11	15	10	8	21	10	14	153	0.6	6.3	10.6
緩 和 ケ ア	2	2	1	3	0	0	2	1	3	2	0	2	18	0.1	3.1	31.4
放 射 線 科	20	23	25	26	28	27	19	29	21	18	25	31	292	1.2	38.9	32.4
口 腔 外 科	92	91	100	98	97	100	108	112	83	86	83	101	1,151	4.7	21.4	4.5
救命救急センター	172	186	121	174	170	162	143	178	161	217	169	155	2,008	8.3	12.7	1.5
透 析	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	57.8	
総 合 診 療 科	251	281	374	189	689	297	102	76	68	484	506	346	3,663	15.1	27.5	1.8
計	2,198	2,046	2,208	2,164	2,690	2,195	2,033	2,081	2,057	2,365	2,142	2,454	26,633	109.6	1,246.5	11.4
1 日 平 均	104.7	113.7	100.4	103.0	134.5	109.8	92.4	109.5	102.9	124.5	119.0	106.7	109.6			
実 日 数	21	18	22	21	20	20	22	19	20	19	18	23	243			

### 3 手術件数

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
内 科	707	774	809	912	818	839	820	910	1,013	1,011	932	883
精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神 経 内 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 児 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新 生 児 内 科	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0
外 科	812	754	781	790	848	1,027	1,173	1,142	1,192	1,236	1,171	1,291
整 形 外 科	647	722	808	849	813	826	1,095	1,068	970	934	1,042	1,134
形 成 外 科	245	274	280	235	245	242	315	282	290	259	222	232
脳 神 経 外 科	194	194	179	190	181	186	188	168	178	213	179	155
心 臓 血 管 外 科	594	548	502	504	484	456	481	459	470	554	558	491
小 児 外 科	238	198	234	196	174	193	149	178	182	163	129	159
皮 膚 科	15	15	19	16	11	1	11	1	14	25	13	12
泌 尿 器 科	454	459	483	482	512	529	540	496	516	523	501	559
産 科	261	250	273	292	196	238	212	319	313	323	335	298
婦 人 科	605	569	453	405	425	493	472	423	412	440	481	507
眼 科	712	788	799	871	956	1,039	1,174	1,267	1,283	1,449	1,311	1,446
耳 鼻 咽 喉 科	299	280	282	262	323	243	246	268	252	247	204	203
麻 酔 科	5	1	0	2	0	0	8	0	0	0	2	8
緩 和 ケ ア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放 射 線 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口 腔 外 科	114	146	123	119	123	116	109	100	103	117	133	137
救命救急センター	35	37	60	58	68	66	57	48	62	78	73	62
総 合 診 療 科	35	0	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5,937	6,009	6,085	6,183	6,177	6,494	7,050	7,129	7,250	7,572	7,286	7,577

県立北病院

1 入院患者の状況

(1) 入院患者数

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
入院延患者数	57,614 <sup>人</sup>	56,271 <sup>人</sup>	54,620 <sup>人</sup>	56,223 <sup>人</sup>	55,641 <sup>人</sup>	54,000 <sup>人</sup>	52,333 <sup>人</sup>	51,030 <sup>人</sup>	51,339 <sup>人</sup>	49,764 <sup>人</sup>
病床利用率	80.1 <sup>%</sup>	80.2 <sup>%</sup>	77.9 <sup>%</sup>	80.0 <sup>%</sup>	79.4 <sup>%</sup>	79.3 <sup>%</sup>	77.1 <sup>%</sup>	75.8 <sup>%</sup>	77.3 <sup>%</sup>	74.9 <sup>%</sup>
平均在院日数	86.6 <sup>日</sup>	76.7 <sup>日</sup>	73.6 <sup>日</sup>	81.0 <sup>日</sup>	73.7 <sup>日</sup>	72.6 <sup>日</sup>	72.2 <sup>日</sup>	65.1 <sup>日</sup>	62.2 <sup>日</sup>	60.9 <sup>日</sup>

(2) 科別1日平均入院患者数

科別	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
精神科		157.8 <sup>人</sup>	154.2 <sup>人</sup>	149.6 <sup>人</sup>	153.6 <sup>人</sup>	152.4 <sup>人</sup>	147.9 <sup>人</sup>	143.4 <sup>人</sup>	139.4 <sup>人</sup>	140.7 <sup>人</sup>	136.3 <sup>人</sup>

## (3) 月別入院患者数

	3年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年1月	2月	3月	計	構成比
精神科	人 4,093	人 4,807	人 4,600	人 4,711	人 4,609	人 4,029	人 4,149	人 3,881	人 3,868	人 3,861	人 3,435	人 3,721	人 49,764	% 100.00
合計	4,093	4,807	4,600	4,711	4,609	4,029	4,149	3,881	3,868	3,861	3,435	3,721	49,764	100.00
一日平均	136.4	155.1	153.3	152.0	148.7	134.3	133.8	129.4	124.8	124.5	122.7	120.0	136.3	
(延べ日数)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	

## (4) 入院患者利用状況

	入院患者数			退院患者数 B	延べ入院患者数 C	1日平均患者数	病床回転率 $\frac{\text{延べ日数}}{\text{平均在院日数}}$	平均在院日 数 $2C / (A+B)$
	前年度からの繰越	入院患者数 A	総 数					
精神科	人 132	人 811	人 943	人 824	人 49,764	人 136.3	6.0	日 60.9

## 2 外来患者の状況

### (1) 外来患者数

区分	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
外延患者 来数		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	初診	782	794	798	902	905	1,012	905	927	953	941
	再診	57,816	57,810	58,480	59,600	60,027	60,468	61,214	57,977	56,898	59,223
	計	58,598	58,604	59,278	60,502	60,932	61,480	62,119	58,904	57,851	60,164

### (2) 科別1日平均外来患者数

区分	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
精神科		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
		239.2	240.2	242.9	249.0	250.7	252.0	254.6	244.4	238.1	248.6

(3) 月別外来患者数

	3年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年1月	2月	3月	計	構成比
精神科	人 4,866	人 4,292	人 4,889	人 4,896	人 4,948	人 4,831	人 4,958	人 4,872	人 4,893	人 4,485	人 4,116	人 5,062	人 57,108	% 94.9
訪問看護	242	233	245	240	244	268	258	269	269	263	254	271	3,056	5.1
計	5,108	4,525	5,134	5,136	5,192	5,099	5,216	5,141	5,162	4,748	4,370	5,333	60,164	100.0
1日平均	243.2	251.4	233.4	256.8	247.2	255.0	248.4	257.1	258.1	249.9	242.8	242.4	248.6	
実日数	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242	

(4) 外来初診患者利用状況

	3年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年1月	2月	3月	計	一日平均患者数		一人平均通院回数 B/A
														新患者数A	延患者数B	
精神科	人 84	人 77	人 85	人 92	人 93	人 70	人 92	人 77	人 75	人 71	人 56	人 69	人 941	人 3.9	人 248.6	回 63.7
計	84	77	85	92	93	70	92	77	75	71	56	69	941			
1日平均	4.0	4.3	3.9	4.6	4.4	3.5	4.4	3.9	3.8	3.7	3.1	3.1	3.9			
実日数	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242			

# 監 事 の 意 見



# 監事報告書

地方独立行政法人山梨県立病院機構

理事長 小 俣 政 男 殿

私たち監事は、地方独立行政法人法第13条第4項及び地方独立行政法人山梨県立病院機構監事監査規程に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第12期事業年度の業務及び会計について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

## 1 監事の監査の方法及びその内容

各監事は、地方独立行政法人山梨県立病院機構監事監査規程に従い、理事や機構職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席するほか、機構職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び各病院において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から職務の遂行を適正に行うための体制について、監査に関する品質管理基準等に従って整備している旨の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、利益の処分に関する書類（案）、行政サービス実施コスト計算書及び附属明細書）及び事業報告書並びに決算報告書について検討を加えました。

また、理事と機構間の利益相反取引、理事の機構業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等に関しては、上記の監査の方法のほか、必要に応じて理事等から報告を求め、当該事項の状況を詳細に調査いたしました。

## 2 監査の結果

### （1）事業報告書の監査結果

- ① 事業報告書は、法令等に従い、機構の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 機構の業務は、法令等に従って適正に実施されており、かつ、中期目標の着実な達成に向け効果的かつ効率的に実施されているものと認めます。
- ③ 機構の役員の職務の執行が法令に適合することを確保するための体制が整備され、かつ、運用されているものと認めます。
- ④ 理事の業務遂行に関しては、不正の行為または法令等に違反する重大な事実は認められません。


なお、理事と機構間の利益相反取引、理事の機構業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等についても理事の義務違反は認められません。


### （2）財務諸表及び決算報告書の監査結果

- ① 会計監査人 EY 新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。
- ② 財務諸表（利益の処分に関する書類（案）は除く。）は、機構の財政状態並びに運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- ③ 利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認めます。
- ④ 決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。

令和4年 6月 28日

地方独立行政法人山梨県立病院機構

監事 柴山 聡 

監事 山本 薫 

# 会計監査人の意見

# 独立監査人の監査報告書

令和4年6月28日

地方独立行政法人山梨県立病院機構

理事長 小俣 政男 殿

## EY新日本有限責任監査法人

松 本 事 務 所

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士

山中 策

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士

天崎 弘直

### <財務諸表監査>

#### 監査意見

当監査法人は、地方独立行政法人法（以下「法」という。）第35条第1項の規定に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第12期事業年度の財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。以下同じ。）、すなわち、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、重要な会計方針、その他の注記及び附属明細書について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠して、地方独立行政法人山梨県立病院機構の令和4年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する事業年度の経営成績、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の監査の基準に準拠して監査を行った。地方独立行政法人の監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における会計監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、地方独立行政法人から独立しており、また、会計監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。この基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表に重要な虚偽表示をもたらす理事長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表の重要な虚偽表示の要因とならない理事長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の有無について意見を述べるものではない。

#### その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書（会計に関する部分を除く。）である。理事長の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における地方独立行政法人の役員（監事を除く。）の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の財務諸表等に対する監査意見等の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見等を表明するものではない。

財務諸表等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

#### 財務諸表に対する理事長及び監事の責任

理事長の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために理事長が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における地方独立行政法人の役員（監事を除く。）の職務の執行を監視することにある。

#### 財務諸表監査における会計監査人の責任

会計監査人の責任は、会計監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正及び誤謬並びに違法行為により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

会計監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は会計監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、会計監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事長が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事長によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
- ・ 理事長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表に重要な虚偽表示をもたらす要因となることに十分留意して計画し、監査を実施する。

会計監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び地方独立行政法人の監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<利益の処分に関する書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書に対する報告>

#### 会計監査人の報告

当監査法人は、法第35条第1項の規定に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第12期事業年度の利益の処分に関する

書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち、会計帳簿の記録に基づく記載部分である。

当監査法人の報告は次のとおりである。

- (1) 利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。
- (2) 事業報告書（会計に関する部分に限る。）は、地方独立行政法人山梨県立病院機構の財政状態及び経営成績を正しく示しているものと認める。
- (3) 決算報告書は、理事長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。

#### 理事長及び監事の責任

理事長の責任は、法令に適合した利益の処分に関する書類（案）を作成すること、財政状態及び経営成績を正しく示す事業報告書を作成すること、並びに理事長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示す決算報告書を作成することにある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における地方独立行政法人の役員（監事を除く。）の職務の執行を監視することにある。

#### 会計監査人の責任

会計監査人の責任は、利益の処分に関する書類（案）が法令に適合して作成されているか、事業報告書（会計に関する部分に限る。）が財政状態及び経営成績を正しく示しているか、並びに決算報告書が理事長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているかについて、独立の立場から報告することにある。

#### 利害関係

地方独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上